

# 平成19年度 全国学力・学習状況調査 調査結果のポイントについて

## ～ 北海道(公立)における調査結果～ 北海道教育委員会

本調査結果は、国が公表した調査結果のうち、「平成19年度 全国学力・学習状況調査 調査結果のポイント」に示された全国の調査結果に基づき、現時点において、全国と本道の公立学校における調査結果の比較ができるように取りまとめた概要を掲載したものである。

### 調査の概要

- 1 調査の目的
- ア 全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
  - イ 各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図る。
- 2 調査の対象学年 小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年  
中学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年

### 3 調査の内容

#### 教科に関する調査

主として「知識」に関する問題（国語A、算数・数学A）	主として「活用」に関する問題（国語B、算数・数学B）
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などにかかわる内容
・実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など	・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容など

#### 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備状況、児童生徒の体力・運動能力の全体的な状況等に関する調査

### 4 調査期日

平成19年4月24日（火）

### 5 4月24日（火）に調査を実施した学校・児童生徒数

北海道（公立）

〔参考〕全国（公立）

	対象学校数（校）	学校数（校）(実施率)	児童生徒数（人）		対象学校数（校）	学校数（校）(実施率)	児童生徒数（人）
小学校	1,282	1,273 (99.3 %)	46,518	小学校	21,939	21,889 (99.8 %)	1,125,585
中学校	683	665 (97.4 %)	46,595	中学校	10,250	10,050 (98.0 %)	1,023,516
合計	1,965	1,938 (98.6 %)	93,113	合計	32,189	31,939 (99.2 %)	2,149,101

\* 小学校には特別支援学校小学部を、中学校には特別支援学校中学部を含む

修学旅行等のため、当日実施できず、後日実施した学校数（小1校、中10校）

インフルエンザによる学校閉鎖または学年閉鎖で実施できず、後日実施した学校数（小8校、中8校）

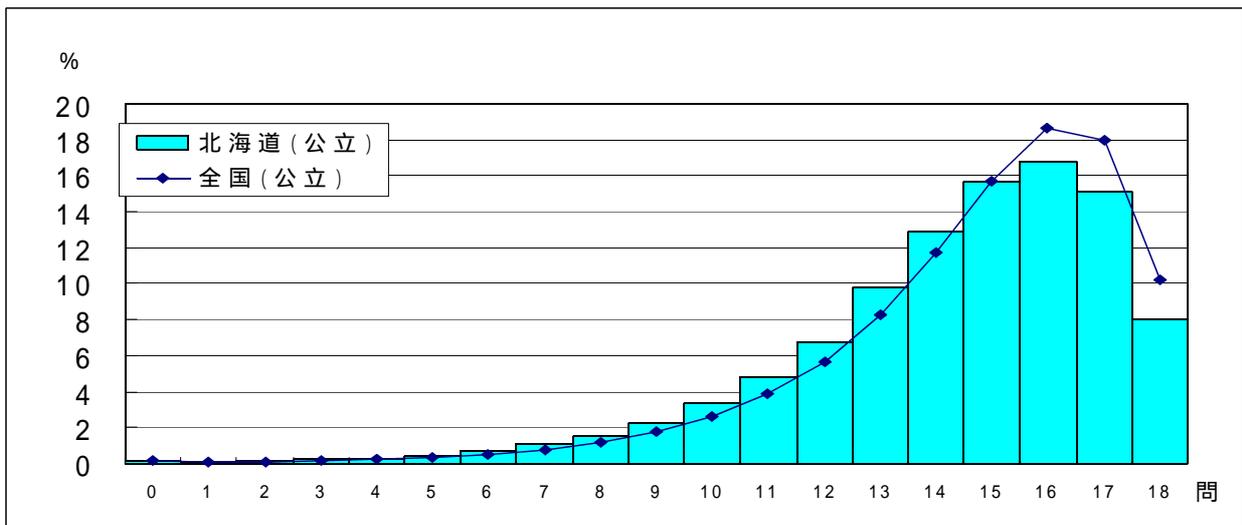
# 小学校国語

国語A（知識）について、児童の平均正答率が79.4%であり、基礎的・基本的な知識・技能を更に身に付けさせる必要がある。全国と比べて2.3ポイント低い。  
 国語B（活用）について、児童の平均正答率が58.0%であり、知識・技能を活用する力に課題がある。全国と比べて4.0ポイント低い。

## 国語A

	児童数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,518人	14.3問/18問	79.4%	15.0問	2.9
全国(公立)	1,125,575人	14.7問/18問	81.7%	15.0問	2.8

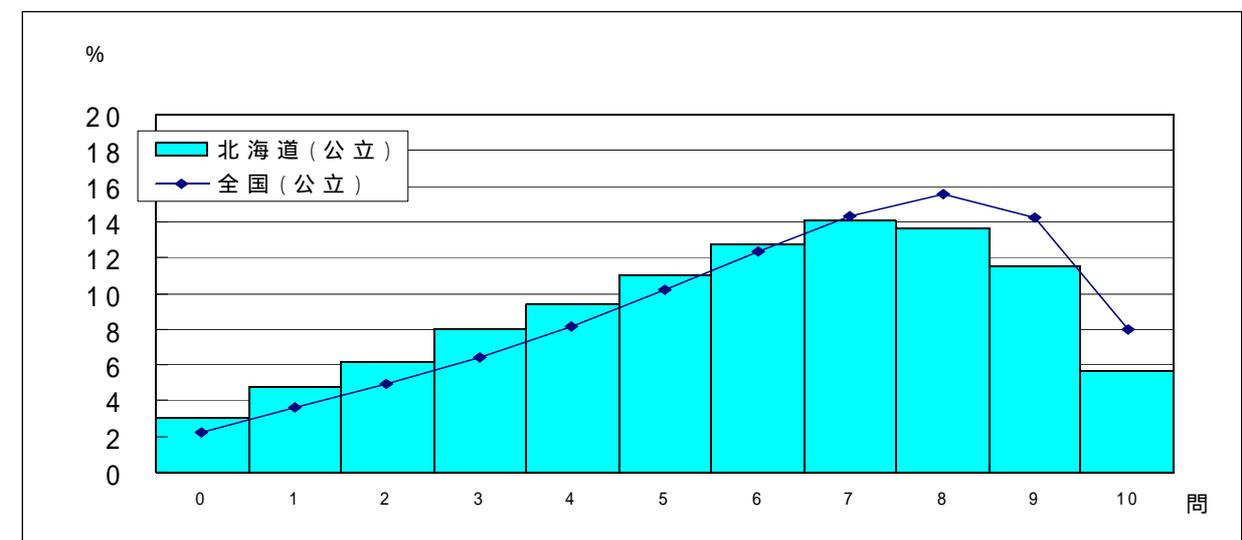
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



## 国語B

	児童数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,517人	5.8問/10問	58.0%	6.0問	2.7
全国(公立)	1,125,422人	6.2問/10問	62.0%	7.0問	2.6

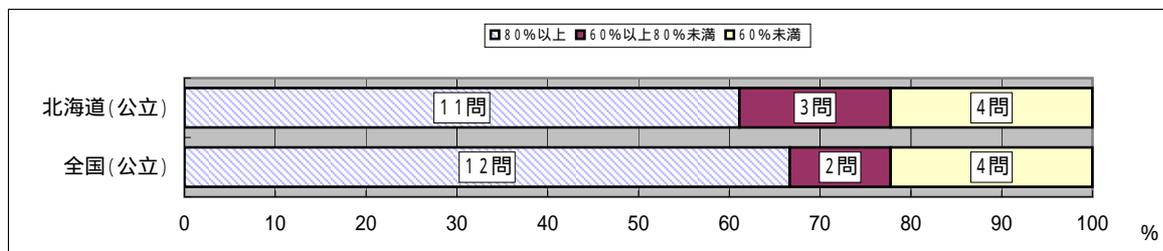
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



## 設問別の正答率に見る調査結果

国語A(知識)について、正答率80%以上は、18問中11問であり、正答率60%未満は、4問であった。  
 国語B(活用)について、正答率60%未満は、10問中6問であった。

### 1 国語A(知識)



#### < 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
8	書くこと	目的や様式に応じて必要な事柄を選んで、文章を書き換えることができるかどうかをみる設問	83.3%	85.3%
2三	言語事項	文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を正しく使うことができるかどうかをみる設問	98.8%	99.1%

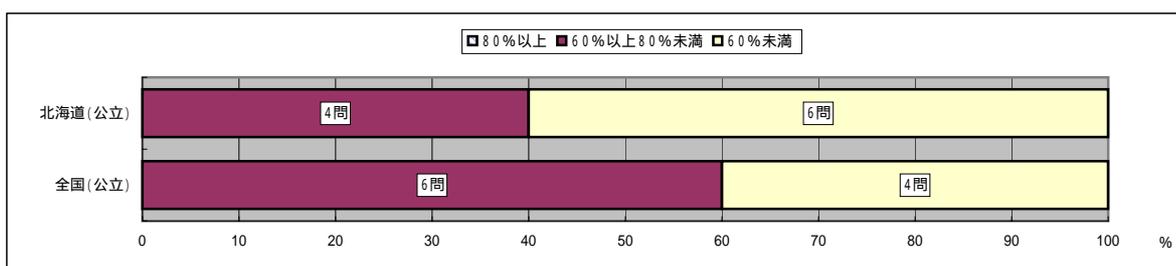
11問中2問を例として掲載

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
6	話すこと・聞くこと	話の要点を聞き取り、効率よくメモを取ることができるかどうかをみる設問	52.1%	57.5%
5	読むこと 言語事項	物語の主人公について、一文で書かれた内容を理解し、一文を二文の構成にして書き換えることができるかどうかをみる設問	55.8%	57.8%

4問中2問を例として掲載

### 2 国語B(活用)



(正答率80%以上の設問はない)

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
2二	書くこと 読むこと	取り上げた事実が、どのような理由で述べられているかについての的確に読み、その理由を要約することができるかどうかをみる設問	40.0%	45.4%
3一(1)	読むこと	二つの文章を比べて読み、共通する書き方の良さや工夫を評価し、自分の考えとしてまとめることができるかどうかをみる設問(共通する良さを書く一つめの設問)	52.2%	55.9%

6問中2問を例として掲載

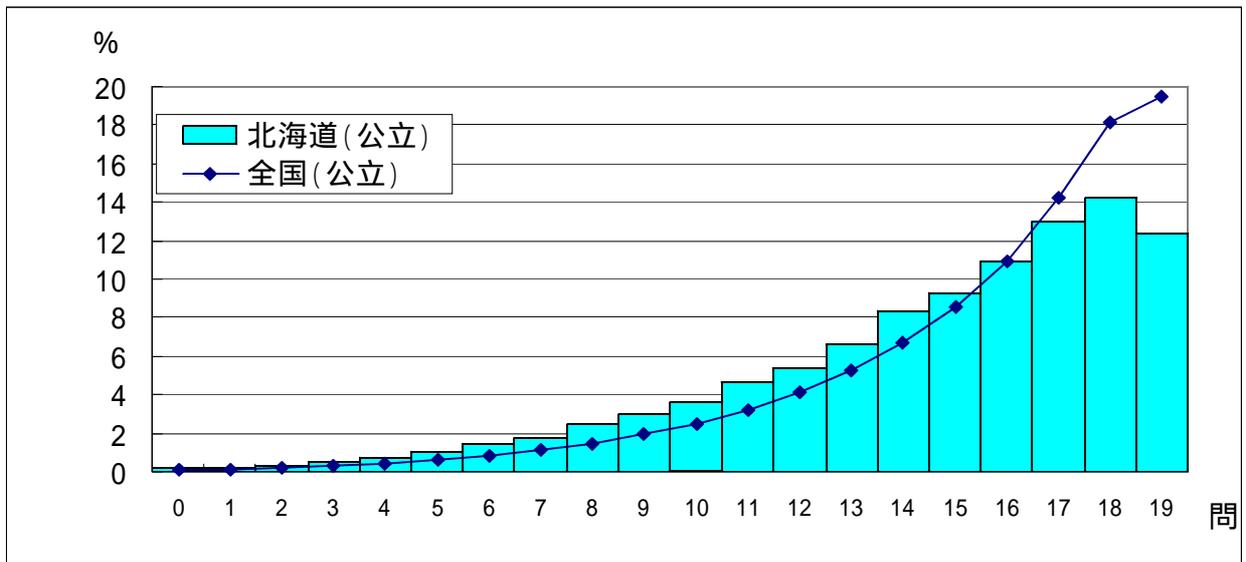
# 小学校算数

算数A（知識）について、児童の平均正答率が76.8%であり、基礎的・基本的な知識・技能を更に身に付けさせる必要がある。全国と比べて5.3ポイント低い。  
算数B（活用）について、児童の平均正答率が58.6%であり、知識・技能を活用する力に課題がある。全国と比べて5.0ポイント低い。

## 算数A

	児童数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,518人	14.6問/19問	76.8%	16.0問	3.8
全国(公立)	1,125,585人	15.6問/19問	82.1%	17.0問	3.4

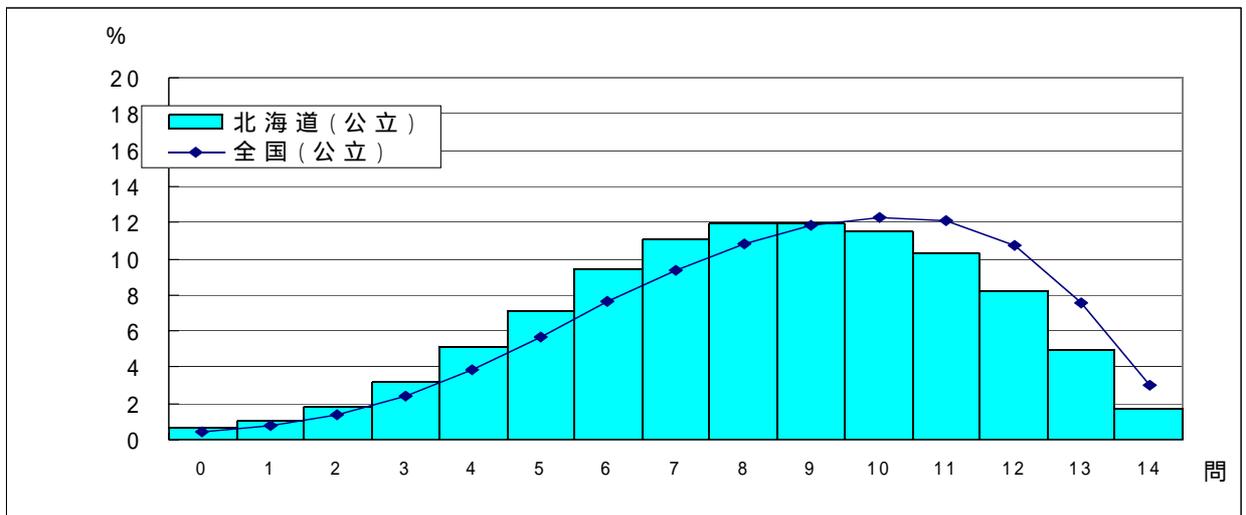
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



## 算数B

	児童数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,507人	8.2問/14問	58.6%	8.0問	3.0
全国(公立)	1,125,522人	8.9問/14問	63.6%	9.0問	3.0

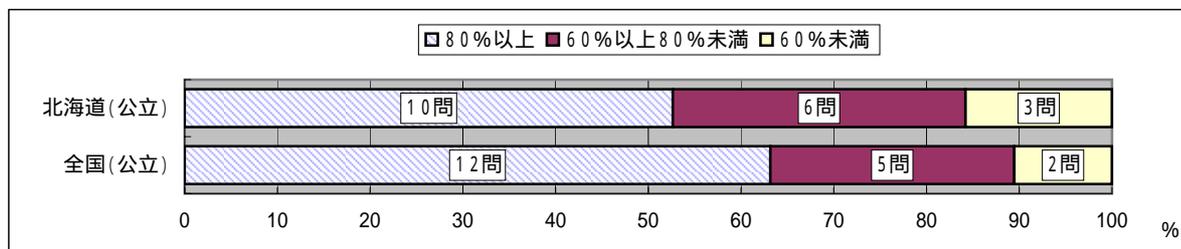
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



## 設問別の正答率に見る調査結果

算数A(知識)について、正答率80%以上は、19問中10問であり、正答率60%未満は、3問であった。  
 算数B(活用)について、正答率80%以上は、14問中3問であり、正答率60%未満は、6問であった。

### 1 算数A(知識)



#### < 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
1(1)	数と計算	繰り上がりのある2位数の加法の計算をすることができるかどうかをみる設問	97.7%	98.3%
5(1)	量と測定	平行四辺形の面積を求める公式を理解し、面積を求めることができるかどうかをみる設問	94.3%	96.0%

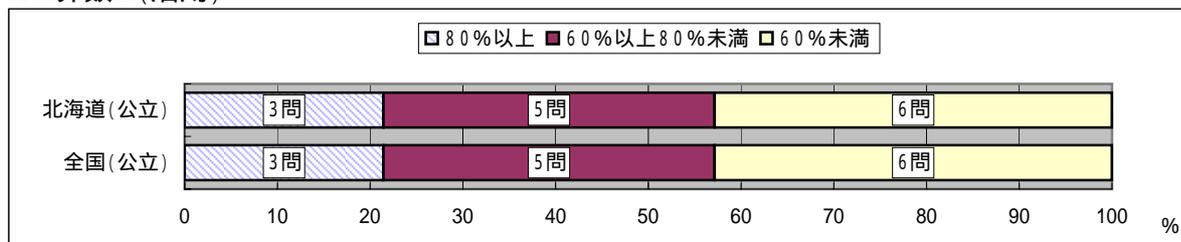
10問中2問を例として掲載

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
3(2)	数と計算	三つの分数及び小数の中で、最も大きい数を数直線上に表すことができるかどうかをみる設問	45.9%	55.6%
1(7)	数と計算 数量関係	加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができるかをみる設問	55.0%	68.9%

3問中2問を例として掲載

### 2 算数B(活用)



#### < 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
1(2)	量と測定	L字型の図形の面積の求め方を表す式をよみとることができるかどうかをみる設問	85.1%	88.1%
3(1)	数量関係	棒グラフから人数の大きさをよみとることができるかどうかをみる設問	90.5%	90.9%

3問中2問を例として掲載

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
4(1)	数量関係	各曜日の安売りの条件を基に、百分率を用いるなどしてそれぞれの代金を求め、その代金を比較することができるかどうかをみる設問	20.5%	29.2%
5(3)	量と測定	与えられた条件を基に地図を観察して図形を見だし、面積を比較して説明することができるかどうかをみる設問	13.8%	17.9%

6問中2問を例として掲載

# 中学校国語

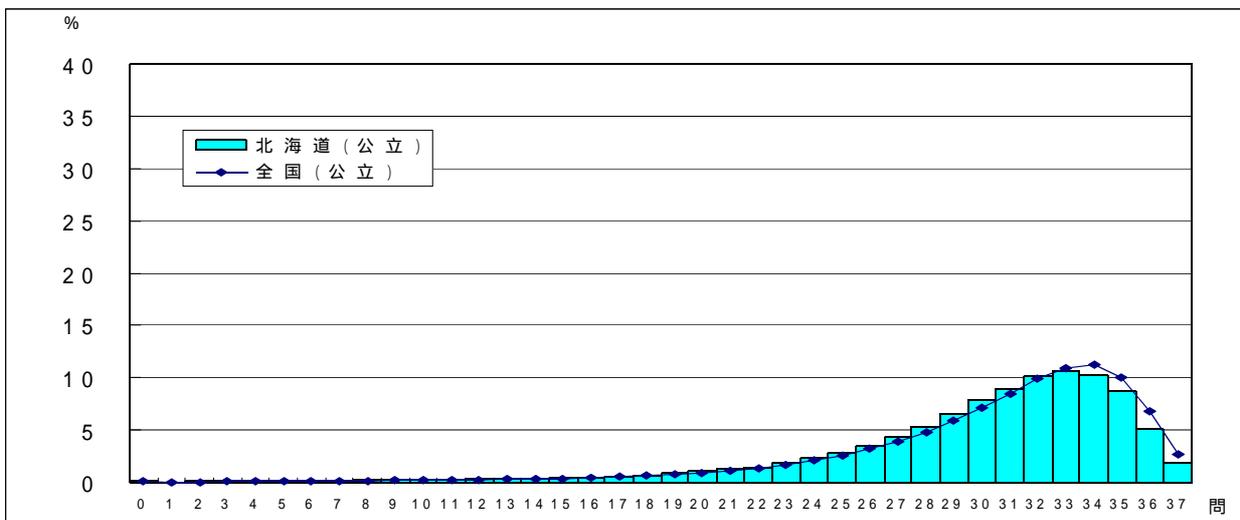
国語A（知識）について、生徒の平均正答率が80.5%であり、相当数の生徒が今回出題している学習内容をおおむね理解していると考えられる。全国と比べて1.1ポイント低い。

国語B（活用）について、生徒の平均正答率が70.0%であり、知識・技能を更に身に付けさせる必要がある。全国と比べて2.0ポイント低い。

## 国語A

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,585人	29.8問/37問	80.5%	31.0問	5.6
全国(公立)	1,022,518人	30.2問/37問	81.6%	32.0問	5.5

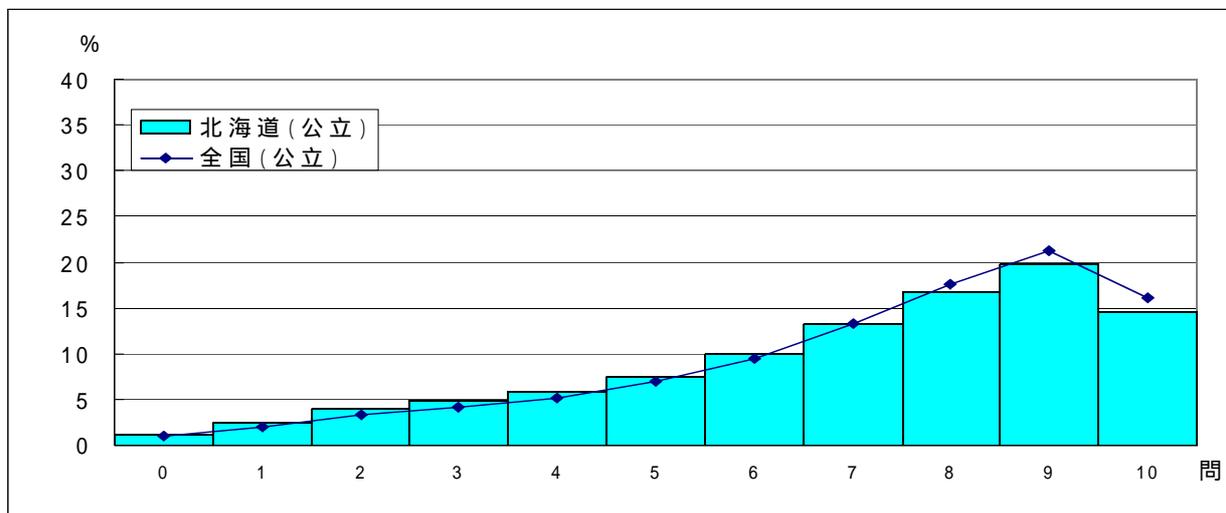
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：生徒の割合）



## 国語B

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,595人	7.0問/10問	70.0%	8.0問	2.5
全国(公立)	1,023,009人	7.2問/10問	72.0%	8.0問	2.4

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：生徒の割合）

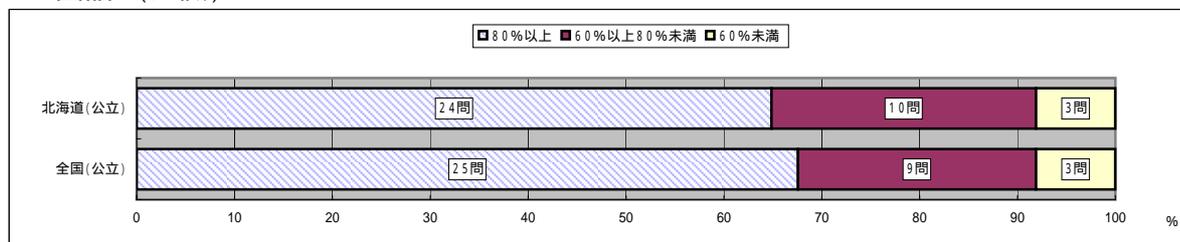


## 設問別の正答率に見る調査結果

国語A(知識)について、正答率80%以上は、37問中24問であり、正答率60%未満は、3問であった。

国語B(活用)について、正答率80%以上は、10問中1問であり、正答率60パーセント未満は、2問であった。

### 1 国語A(知識)



#### < 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
6一	話すこと・聞くこと	目的に沿った質問をすることができるかどうかをみる設問	91.7%	92.1%
4三	言語事項	語句の意味に注意して内容を読み取ることができるかどうかをみる設問	89.9%	90.6%

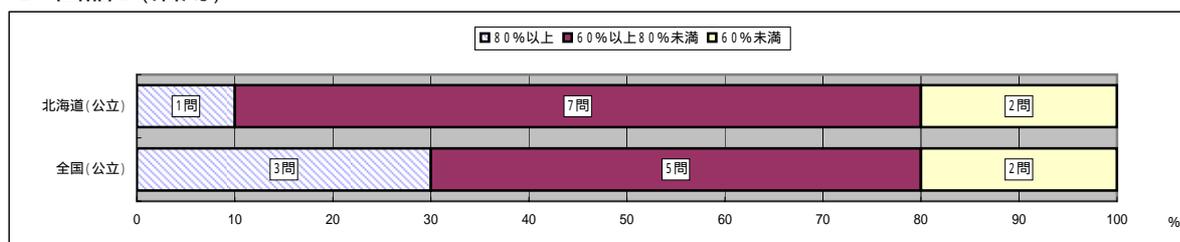
24問中2問を例として掲載

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
2三	書くこと	手紙の後付けについて理解しているかどうかを見る設問	50.4%	55.0%
8二2	言語事項	文脈に即して漢字を正しく読むことができるかどうかをみる設問(草木が繁茂している。)	22.2%	30.3%

3問中2問を例として掲載

### 2 国語B(活用)



#### < 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
1二	読むこと	必要な情報を収集し、表現に生かすことができるかどうかをみる設問	91.2%	92.5%

1問中1問を掲載

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
3三	書くこと 読むこと	資料に表れているものの見方や考え方をとらえ、伝えたい事柄や考えを明確にして書くことができるかどうかをみる設問	41.0%	42.6%
3二(2)	読むこと	広告カードを比較して、共通して書かれている情報を読み取ることができるかどうかをみる設問(共通して書かれている情報の二つめを書く設問)	53.3%	53.9%

2問中2問を掲載

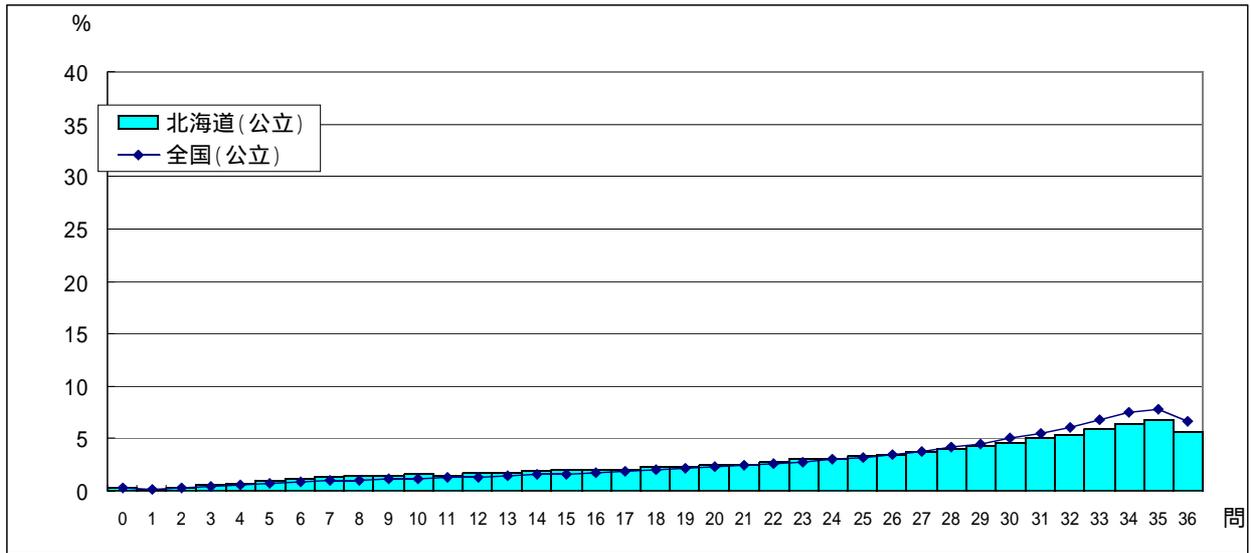
# 中学校数学

数学A（知識）について、生徒の平均正答率が68.6%であり、基礎的・基本的な知識・技能を更に身に付けさせる必要がある。全国と比べて3.3ポイント低い。  
 数学B（活用）について、生徒の平均正答率が57.6%であり、知識・技能を活用する力に課題がある。全国と比べて3.0ポイント低い。

## 数学A

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,549人	24.7問/36問	68.6%	27.0問	9.1
全国(公立)	1,023,316人	25.9問/36問	71.9%	29.0問	8.7

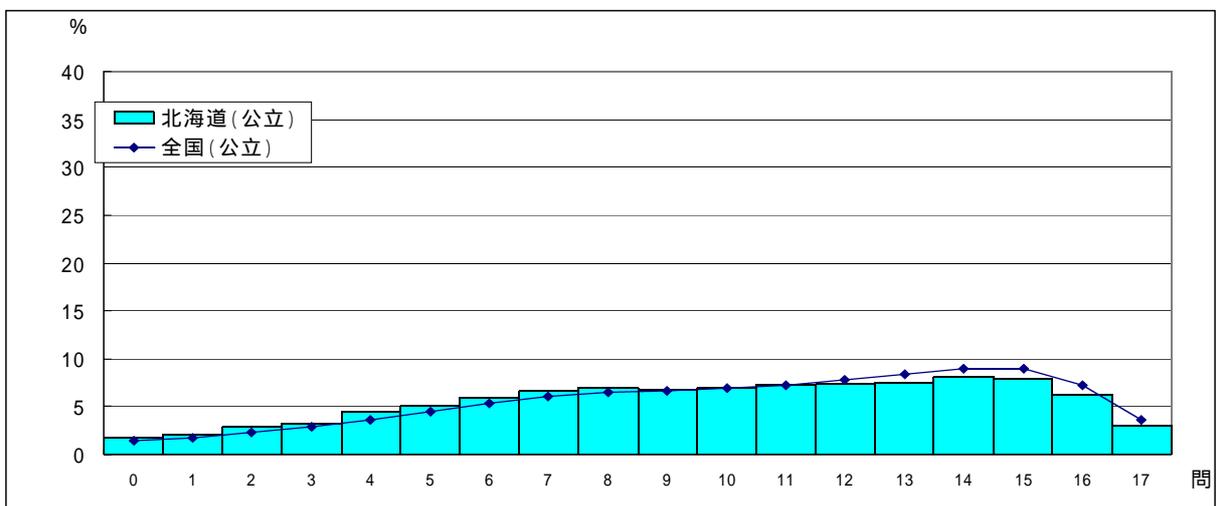
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：生徒の割合）



## 数学B

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,551人	9.8問/17問	57.6%	10.0問	4.4
全国(公立)	1,023,516人	10.3問/17問	60.6%	11.0問	4.3

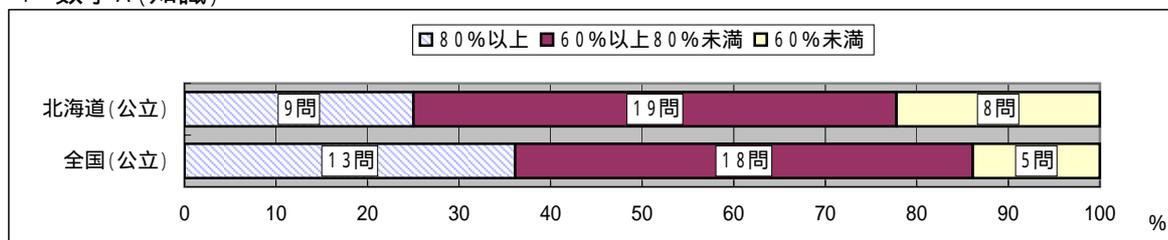
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：生徒の割合）



## 設問別の正答率に見る調査結果

数学A(知識)について、正答率80%以上は、36問中9問であり、正答率60%未満は、8問であった。  
 数学B(活用)について、正答率80%以上は、17問中4問であり、正答率60%未満は、11問であった。

### 1 数学A(知識)



#### < 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
1(3)	数と式	指数を含む正の数と負の数の計算ができるかどうかをみる設問	84.3%	88.3%
6(1)	図形	1組の平行線に直線が交わってできる角の性質を理解しているかどうかをみる設問	89.2%	91.3%

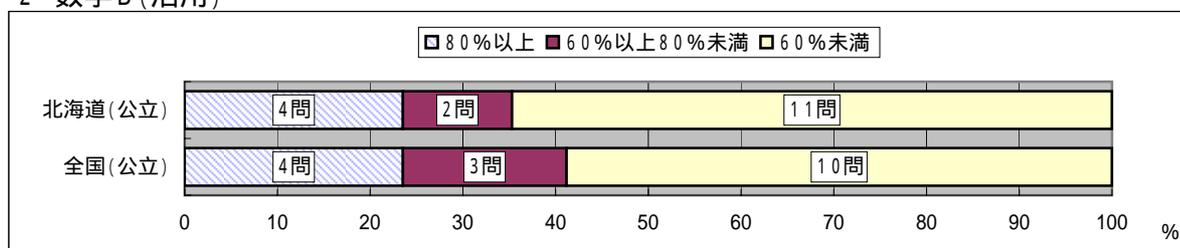
9問中2問を例として掲載

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
5(4)	図形	円錐の体積を、底面が合同で高さが等しい円柱の体積との関係で理解しているかどうかをみる設問	33.4%	36.5%
10(1)	数量関係	反比例の関係を表す表から変化や対応の特徴をとらえ、xの値に対応するyの値を求めることができるかどうかをみる設問	40.7%	46.2%

8問中2問を例として掲載

### 2 数学B(活用)



#### < 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
3(2)	量と測定	各チームの合計点数を求め、それらを比較することで、1位のチームを指摘することができるかどうかをみる設問	91.2%	92.1%
5(1)	数量関係	水を熱し始めてからの時間に対応する水温を、グラフからよむことができるかどうかをみる設問	92.0%	93.0%

4問中2問を例として掲載

#### < 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
2(2)	数と式	発展的に考えて問題の条件を変えたとき、新たに分かる事柄について、その成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる設問	37.4%	40.9%
5(2)	数量関係	実験から得られた数値に基づき、x、yの関係を表すグラフの点の並び方から数量の関係を理想化したり、実際のデータを単純化したりしてとらえ、yはxの一次関数であるとみてよいグラフの特徴を説明することができるかどうかをみる設問	30.0%	31.1%

11問中2問を例として掲載

## 児童生徒質問紙

過去に行った他の調査との比較については、平成16年度北海道公立学校学習状況調査における同一質問や同内容質問の調査結果を使用している。

なお、比較に当たっては、北海道公立学校学習状況調査が、小学校第5学年と中学校第2学年の3月に実施しているのに対し、全国学力・学習状況調査は、小学校第6学年と中学校第3学年の4月に実施しているため、単純な比較はできないことに留意する必要がある。

	調査対象学年、調査学校数、児童生徒数
平成16年度北海道公立学校学習状況調査 (平成17年3月1日実施)	小学校第5学年 97校 約2,000人 中学校第2学年 90校 約2,200人

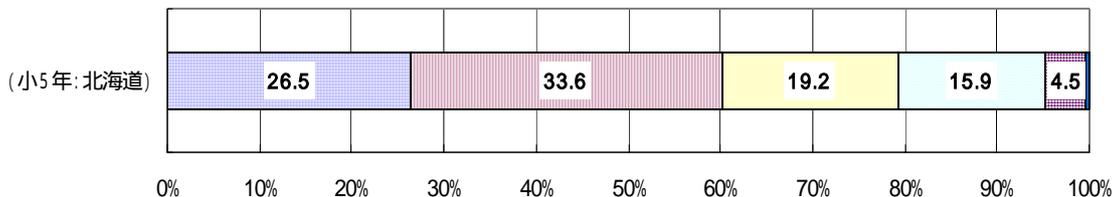
< 学習に対する関心・意欲・態度 >

国語の勉強が好きな児童生徒の割合は、小学校調査においては大きな変化はうかがえないが、中学校調査においては増加傾向がうかがえる。全国と比べて、小学校調査においては0.3ポイント低く、中学校調査においては1.1ポイント高い。

平成16年度北海道公立学校学習状況調査

【小学校国語】(1)国語の勉強が好きだ。

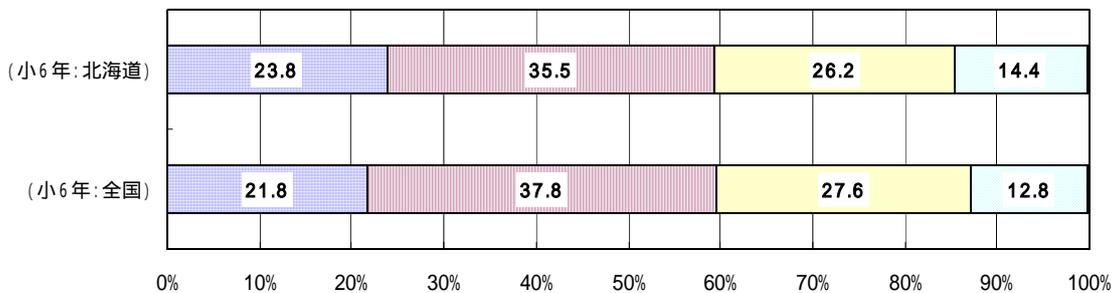
□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない ■ わからない ■ その他 ■ 無回答



平成19年度全国学力・学習状況調査

【小学校】\*質問68:国語の勉強は好きですか

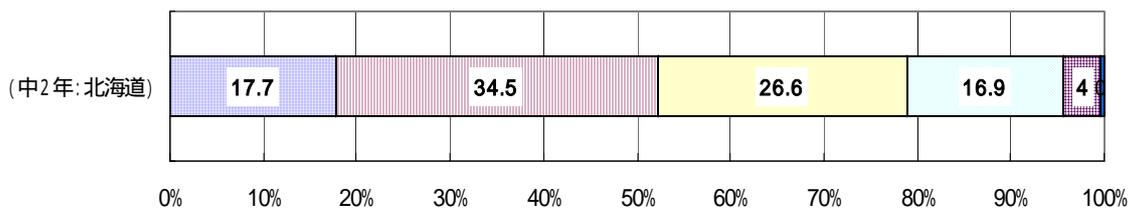
□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない ■ その他 ■ 無回答



平成16年度北海道公立学校学習状況調査

【中学校国語】(1)国語の勉強が好きだ。

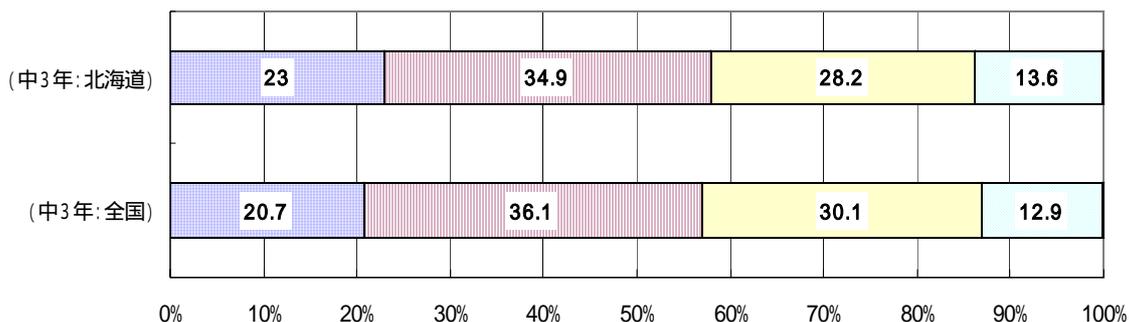
□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない ■ わからない ■ その他 ■ 無回答



平成19年度全国学力・学習状況調査

【中学校】\*質問70:国語の勉強は好きですか

□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない ■ その他 ■ 無回答

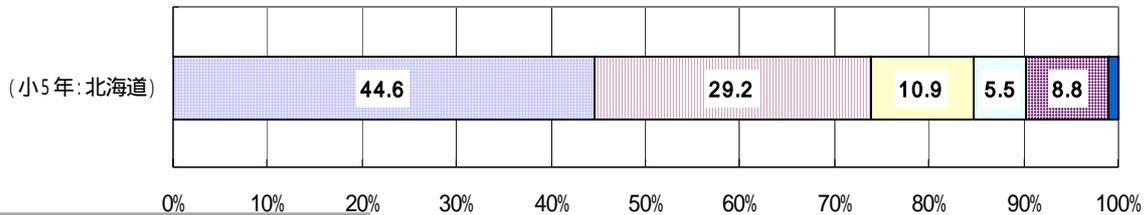


国語の勉強が役に立つと思う児童生徒の割合に増加傾向がうかがえる。全国と比べて、小学校調査においては1.0ポイント、中学校調査においては2.3ポイントそれぞれ低い。

平成16年度北海道公立学校学習状況調査

【小学校国語】(6)国語を勉強すれば、私のふだんの生活や社会に出て役立つ。

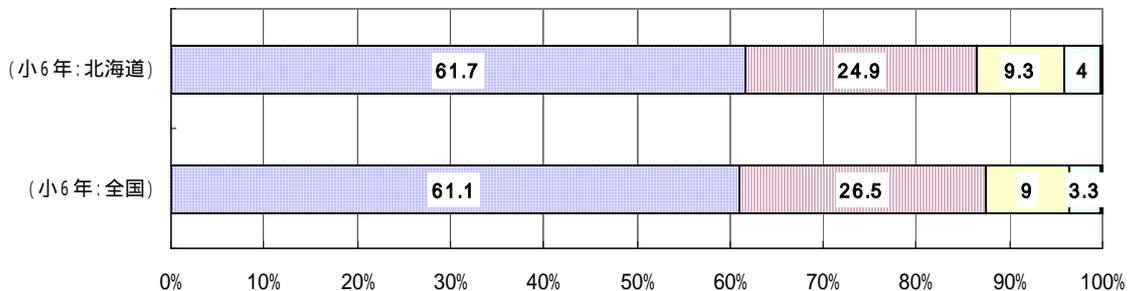
□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない □ わからない □ その他 □ 無回答



平成19年度全国学力・学習状況調査

【小学校】\*質問74:国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

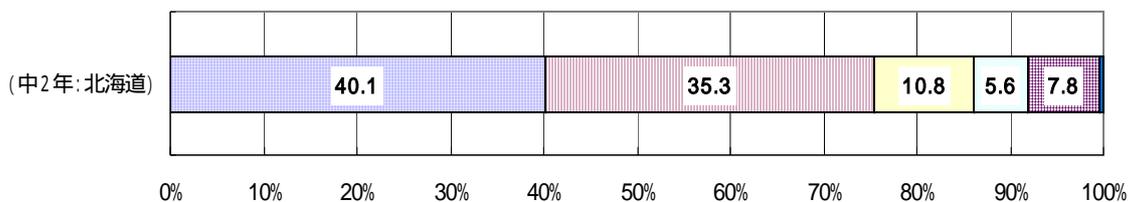
□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ その他 □ 無回答



平成16年度北海道公立学校学習状況調査

【中学校国語】(6)国語を勉強すれば、私のふだんの生活や社会に出て役立つ。

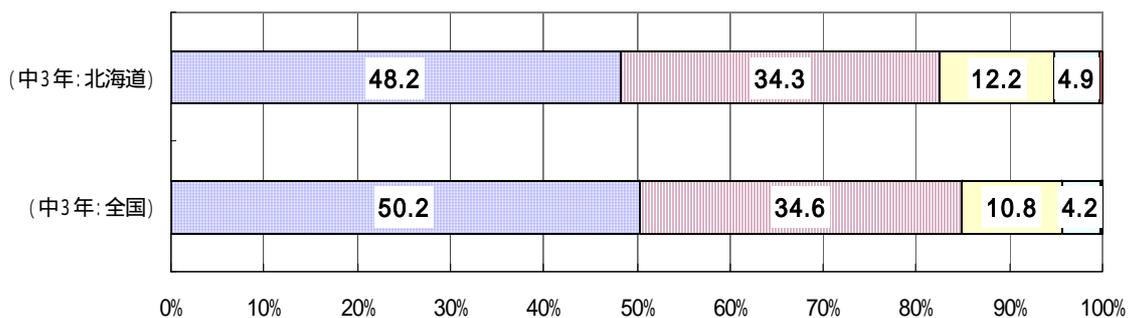
□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない □ わからない □ その他 □ 無回答



平成19年度全国学力・学習状況調査

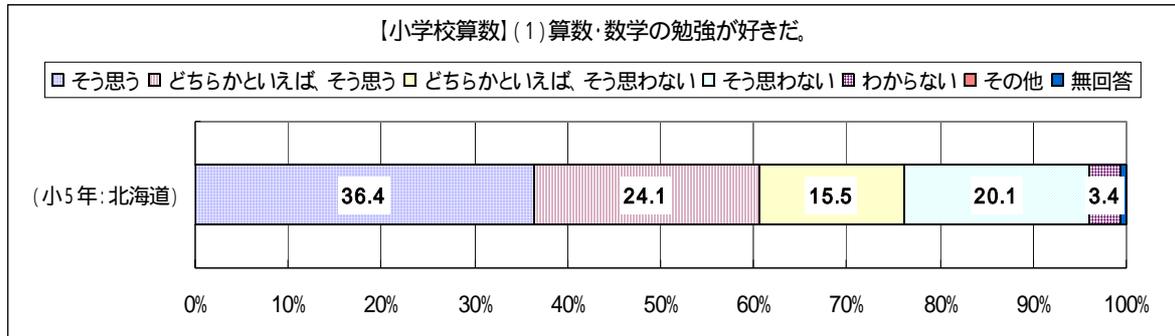
【中学校】\*質問76:国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ その他 □ 無回答

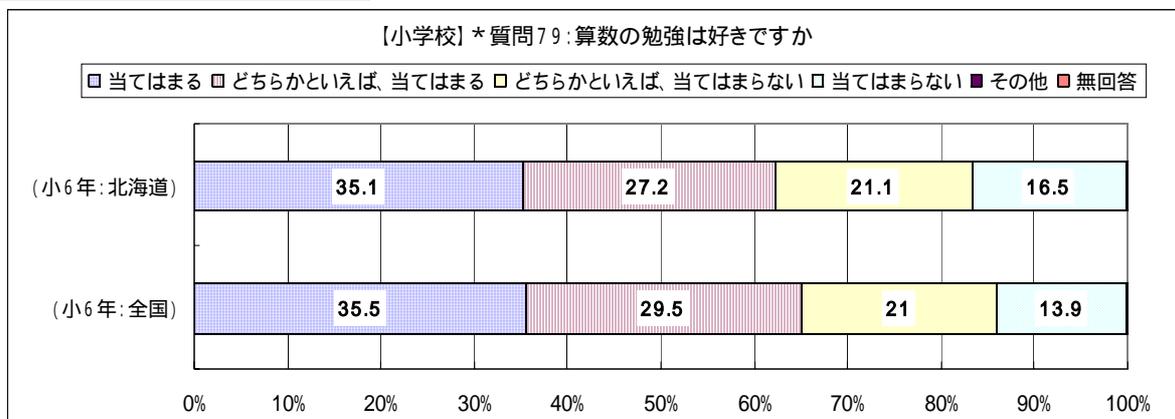


算数・数学の勉強が好きな児童生徒の割合は、小学校調査においては大きな変化はうかがえないが、中学校調査においては増加傾向がうかがえる。全国と比べて、小学校調査においては2.7ポイント、中学校調査においては1.3ポイントそれぞれ低い。

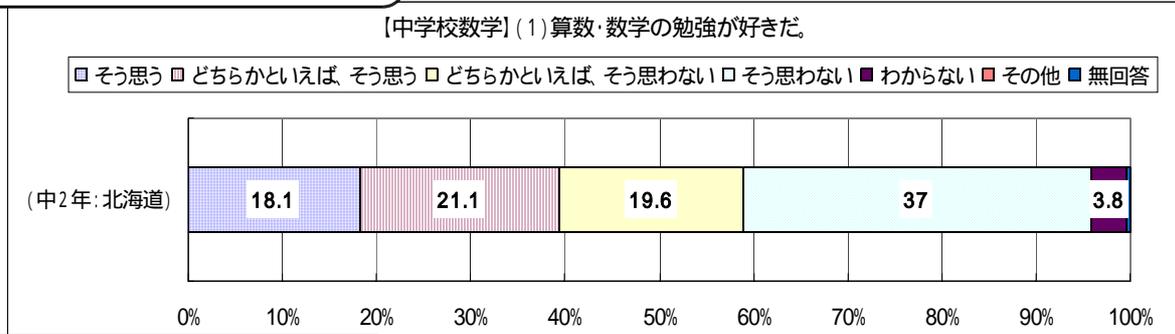
平成16年度北海道公立学校学習状況調査



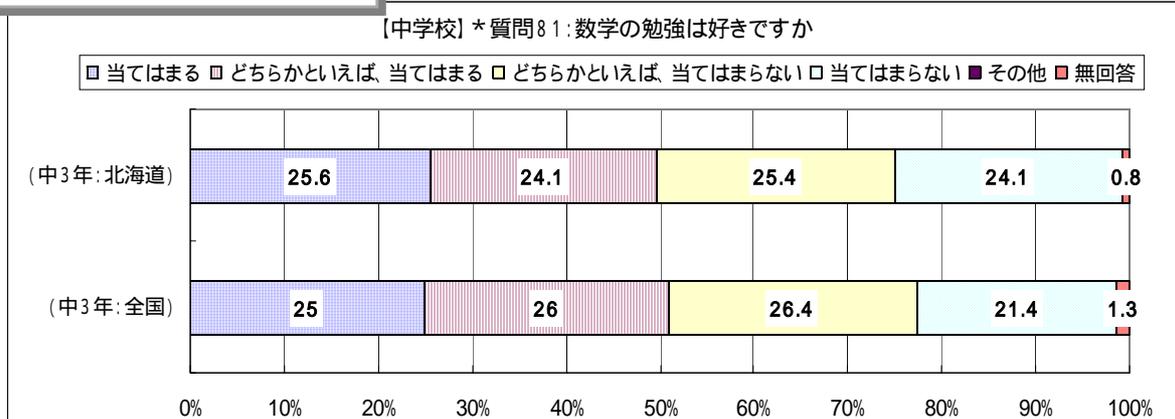
平成19年度全国学力・学習状況調査



平成16年度北海道公立学校学習状況調査



平成19年度全国学力・学習状況調査

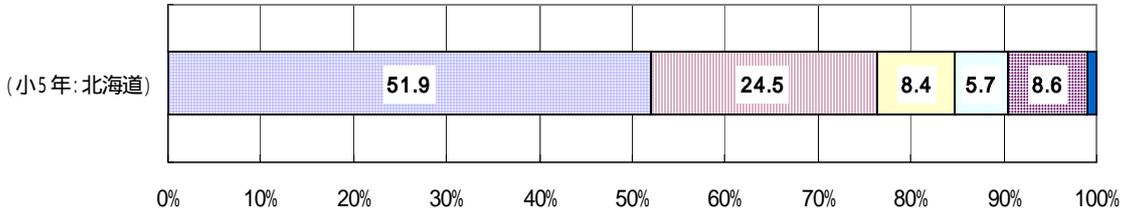


算数・数学の勉強が役に立つと思う児童生徒の割合に増加傾向がうかがえる。全国と比べて、小学校調査においては1.6ポイント、中学校調査においては1.7ポイントそれぞれ低い。

平成16年度北海道公立学校学習状況調査

【小学校算数】(6)算数の勉強をすれば、私のふだんの生活や社会に出て役立つ。

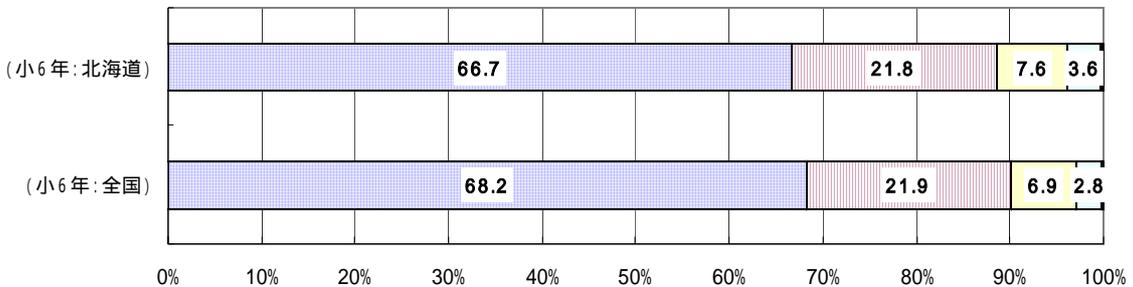
□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない □ わからない □ その他 □ 無回答



平成19年度全国学力・学習状況調査

【小学校】\*質問86:算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

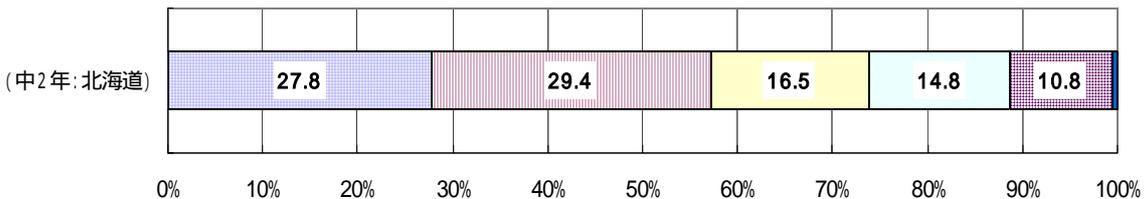
□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ その他 □ 無回答



平成16年度北海道公立学校学習状況調査

【中学校数学】(6)数学を勉強をすれば、私のふだんの生活や社会に出て役立つ。

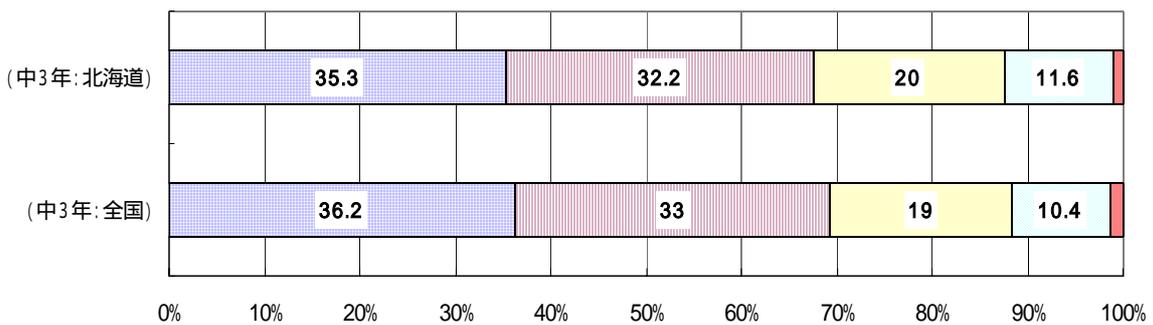
□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない □ わからない □ その他 □ 無回答



平成19年度全国学力・学習状況調査

【中学校】\*質問88:数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

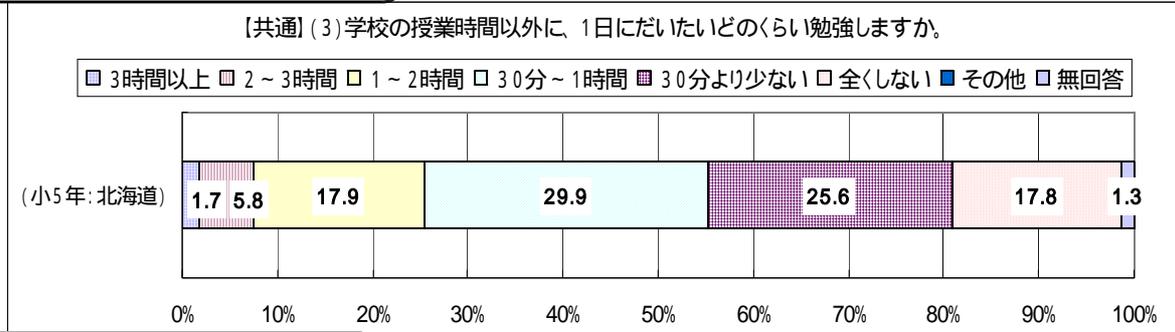
□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ その他 □ 無回答



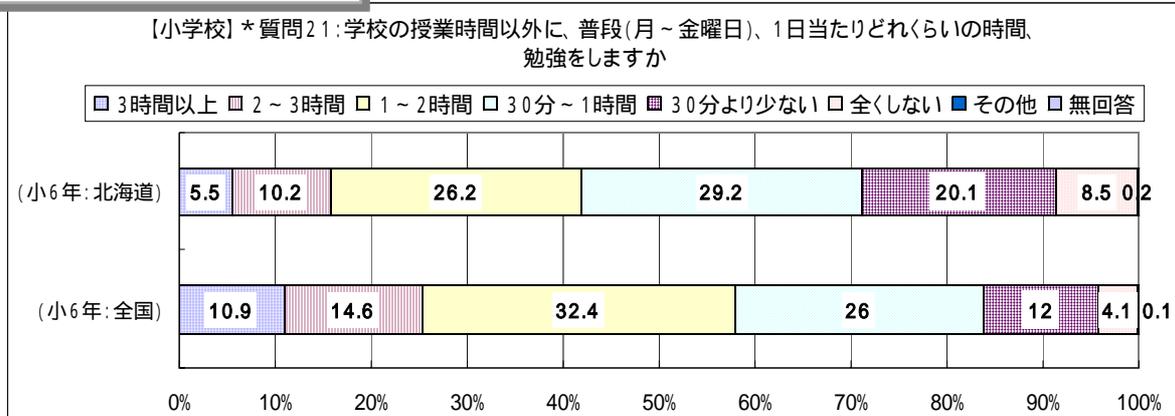
< 学習時間等 >

1日当たりの児童生徒の学習時間に増加傾向がうかがえるが、1時間以上勉強する割合は、全国と比べて、小学校調査においては16.0ポイント、中学校調査においては6.6ポイントそれぞれ低い。

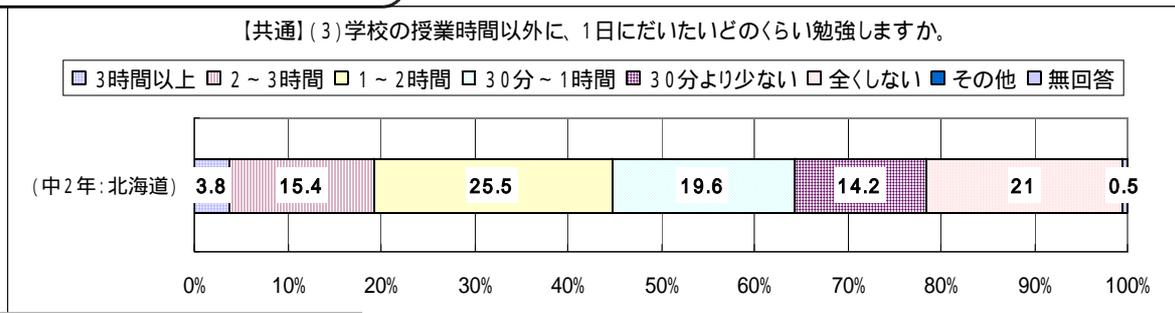
平成16年度北海道公立学校学習状況調査



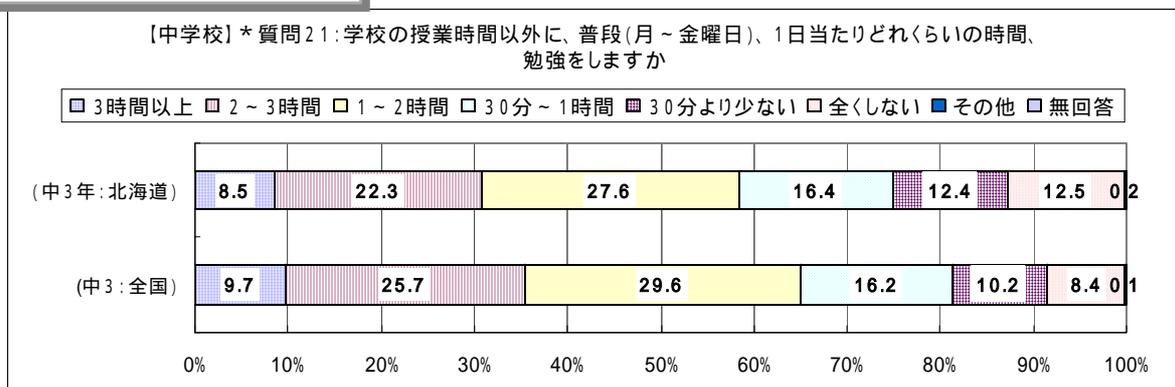
平成19年度全国学力・学習状況調査



平成16年度北海道公立学校学習状況調査

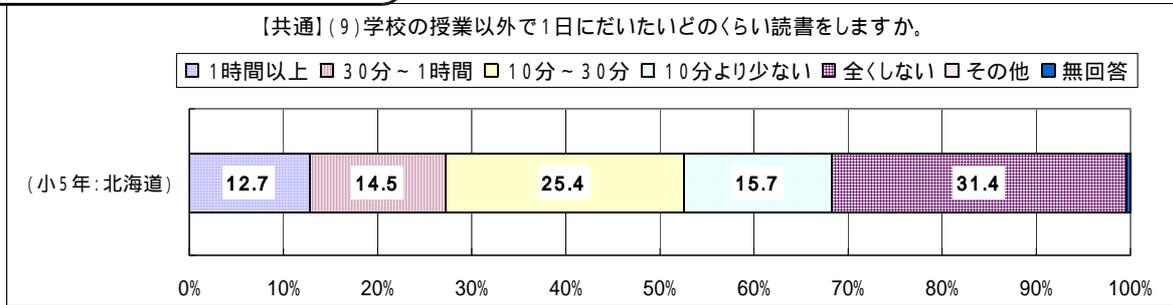


平成19年度全国学力・学習状況調査

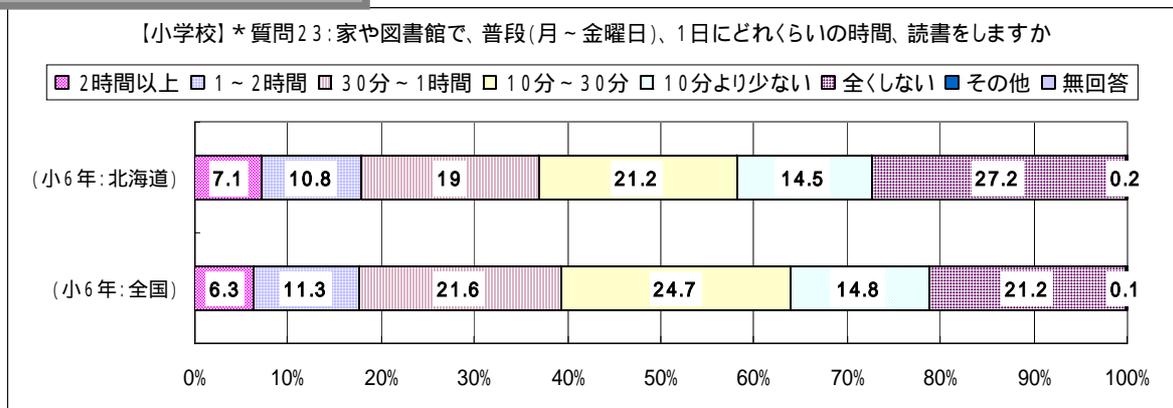


1日当たりの児童生徒の読書時間に増加傾向がうかがえるが、1日に10分以上読書をする割合は、全国と比べて、小学校調査においては5.8ポイント、中学校調査においては3.1ポイントそれぞれ低い。

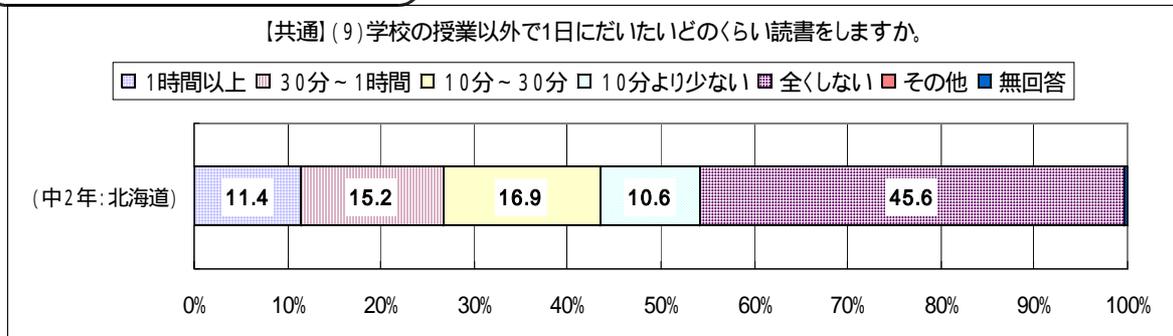
平成16年度北海道公立学校学習状況調査



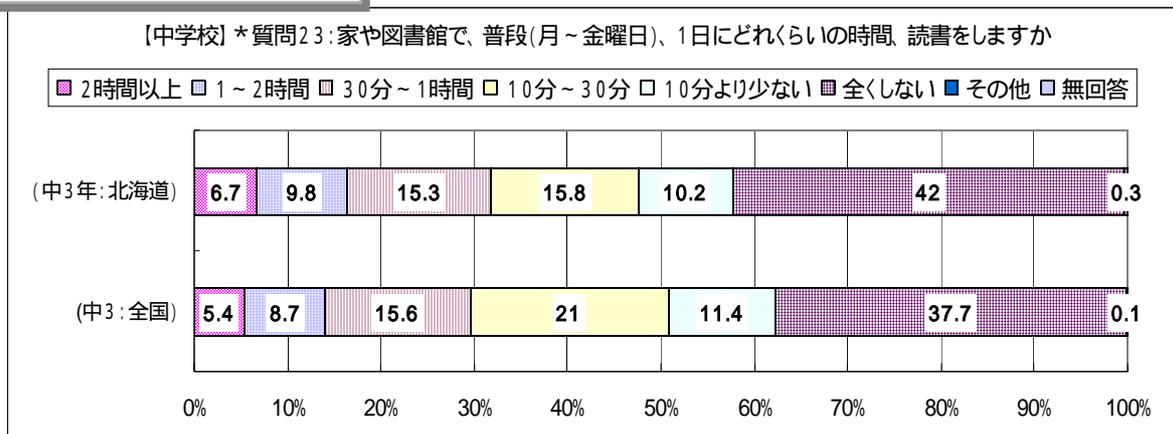
平成19年度全国学力・学習状況調査



平成16年度北海道公立学校学習状況調査



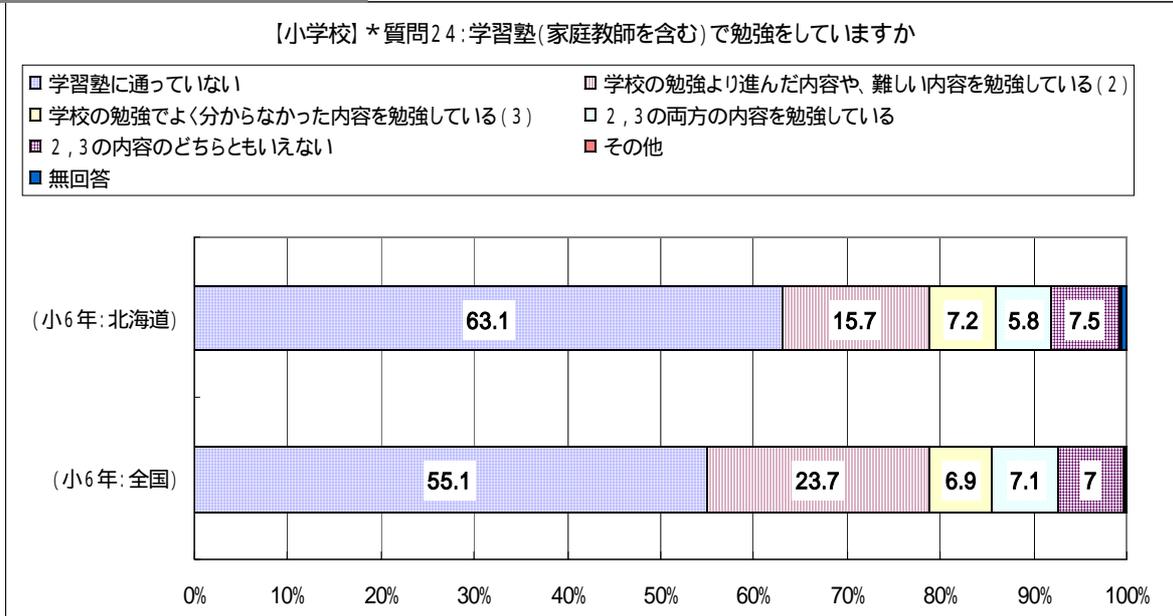
平成19年度全国学力・学習状況調査



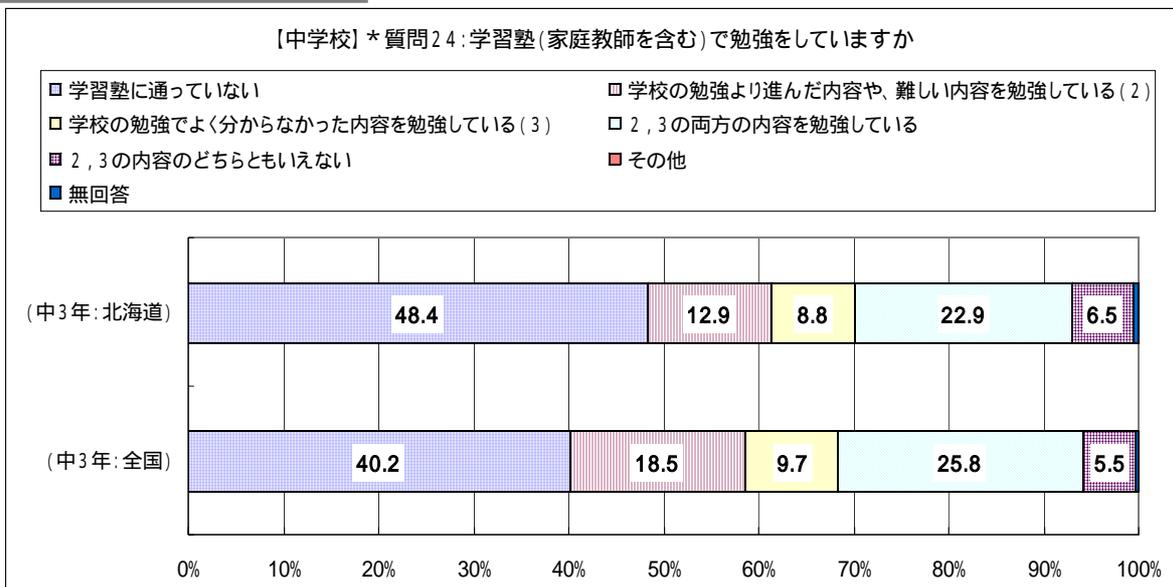
< 学習塾 >

学習塾(家庭教師を含む)で勉強している児童の割合は約36%、生徒の割合は約51%である。全国と比べて、小学校調査においては8.5ポイント、中学校調査においては8.4ポイントそれぞれ低い。

平成19年度全国学力・学習状況調査



平成19年度全国学力・学習状況調査

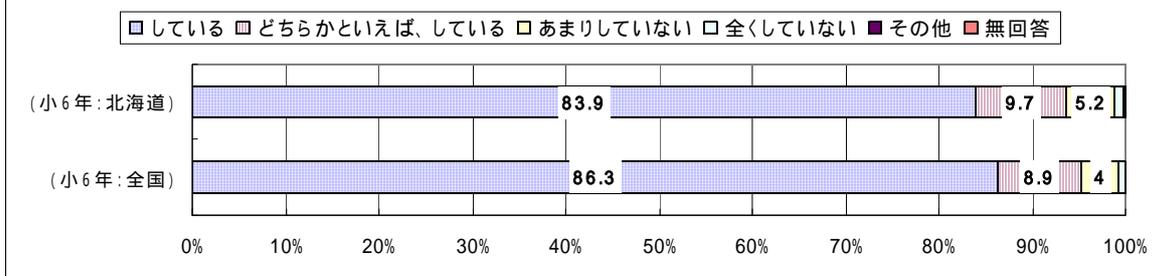


< 基本的生活習慣 >

朝食を毎日食べる児童の割合は約94%、生徒の割合は約91%であり、全国と比べて、小学校調査においては1.6ポイント、中学校調査においては1.0ポイントそれぞれ低い。また、学校に行く前に持ち物を確認する児童の割合は約87%、生徒の割合は約89%であり、全国と比べて、小学校調査においては2.1ポイント、中学校調査においては5.6ポイントそれぞれ高い。

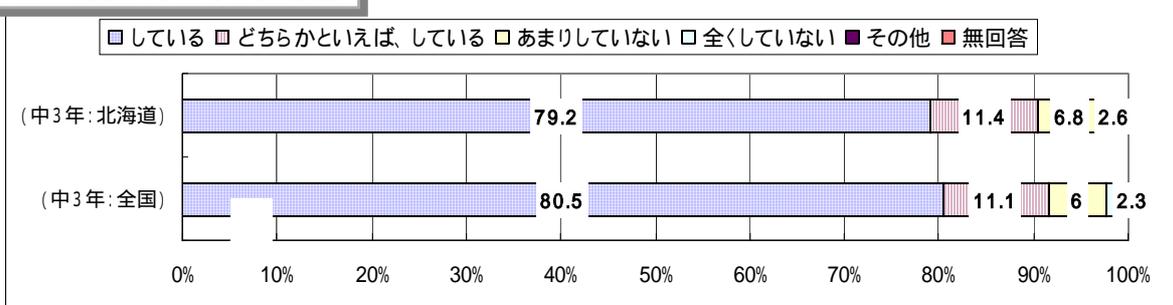
平成19年度全国学力・学習状況調査

【小学校】\*質問1:朝食を毎日食べていますか



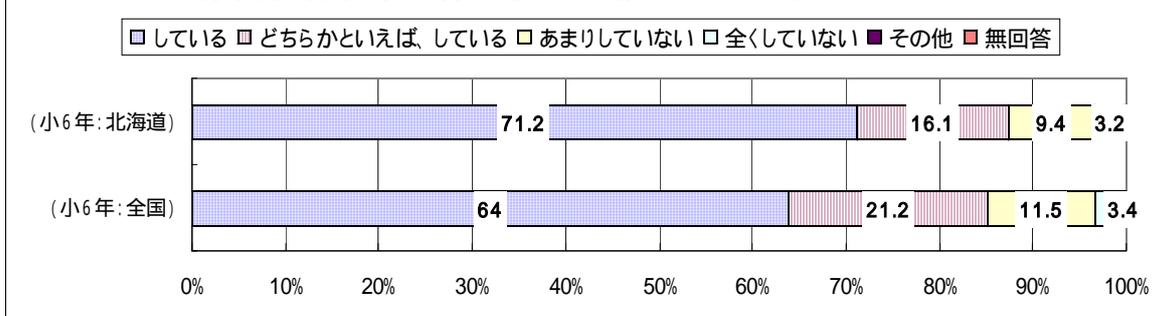
平成19年度全国学力・学習状況調査

【中学校】\*質問1:朝食を毎日食べていますか



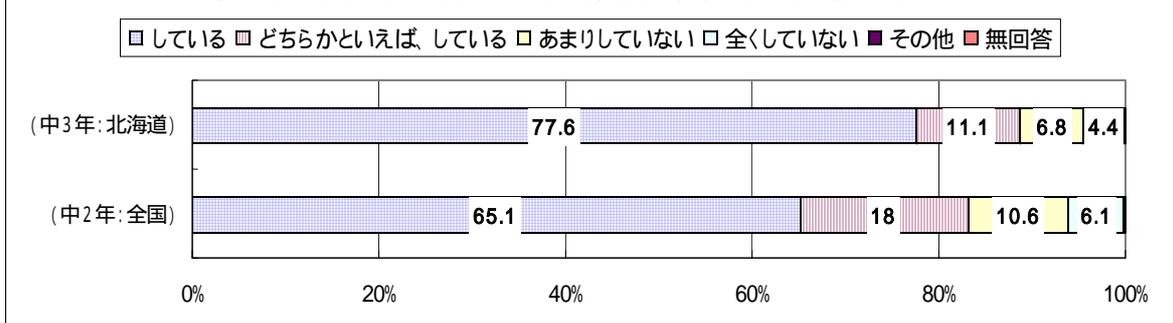
平成19年度全国学力・学習状況調査

【小学校】\*質問2:学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか



平成19年度全国学力・学習状況調査

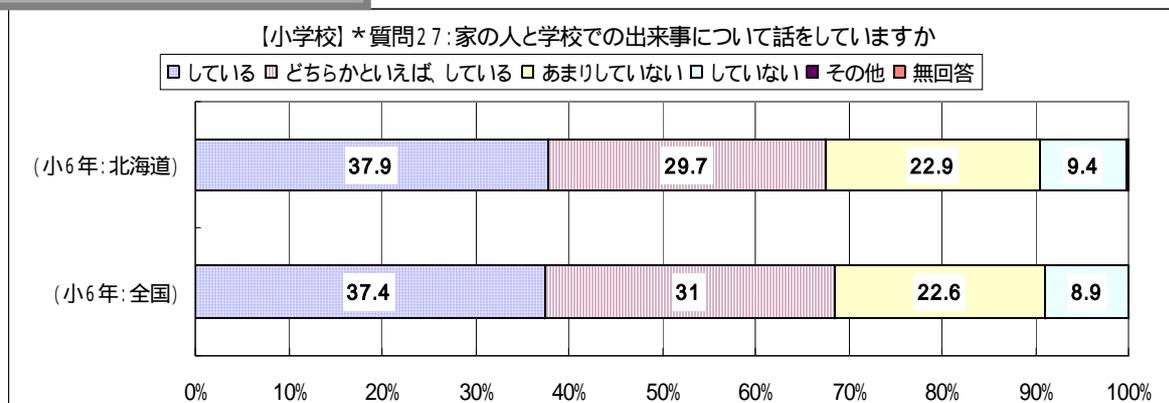
【中学校】\*質問2:学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか



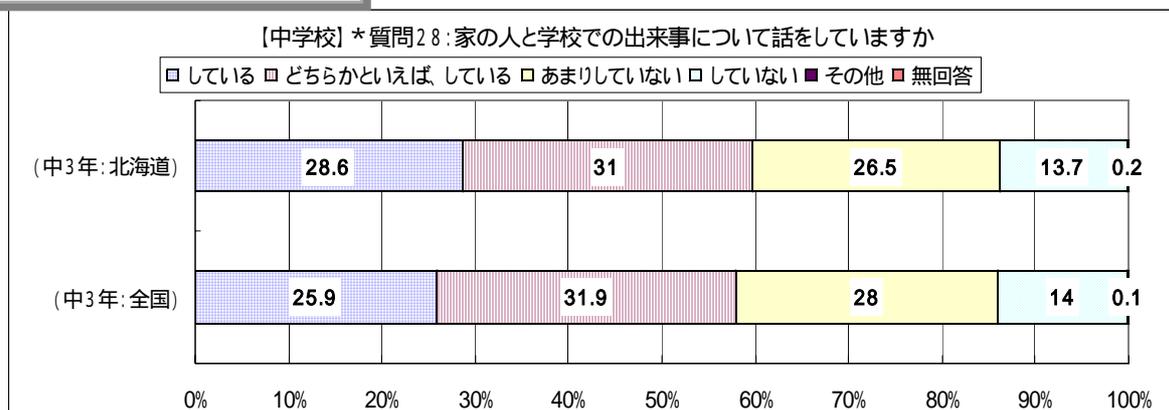
## < 家庭でのコミュニケーション >

家の人と学校での出来事について話をする児童の割合は約68%、生徒の割合は約60%である。全国と比べて、小学校調査においては0.8ポイント低く、中学校調査においては1.8ポイント高い。

平成19年度全国学力・学習状況調査



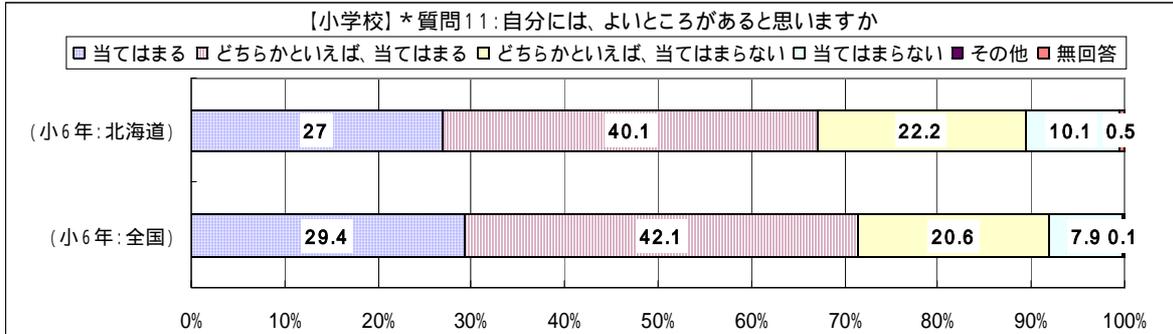
平成19年度全国学力・学習状況調査



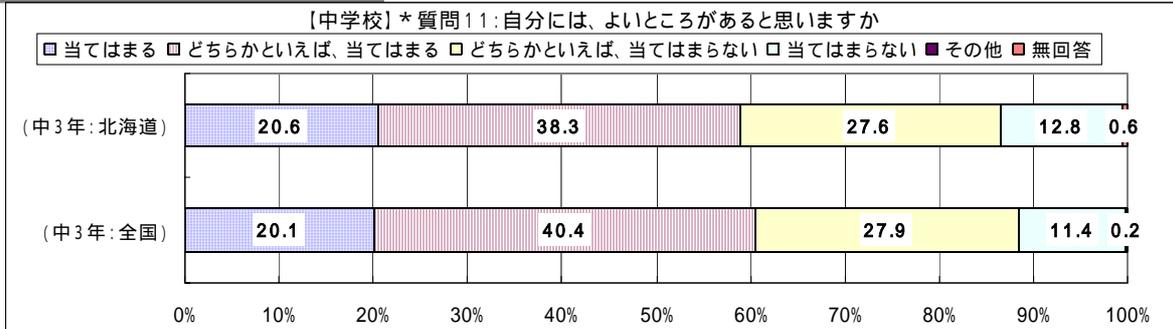
< 自尊意識・規範意識等 >

自分には、よいところがあると思う児童の割合は約 67%、生徒の割合は約 59%であり、全国と比べて、小学校調査においては4.4ポイント、中学校調査においては1.6ポイントそれぞれ低い。また、将来の夢や目標を持っている児童の割合は約 82%、生徒の割合は約 70%であり、全国と比べて、小学校調査においては2.1ポイント、中学校調査においては0.9ポイントそれぞれ低い。

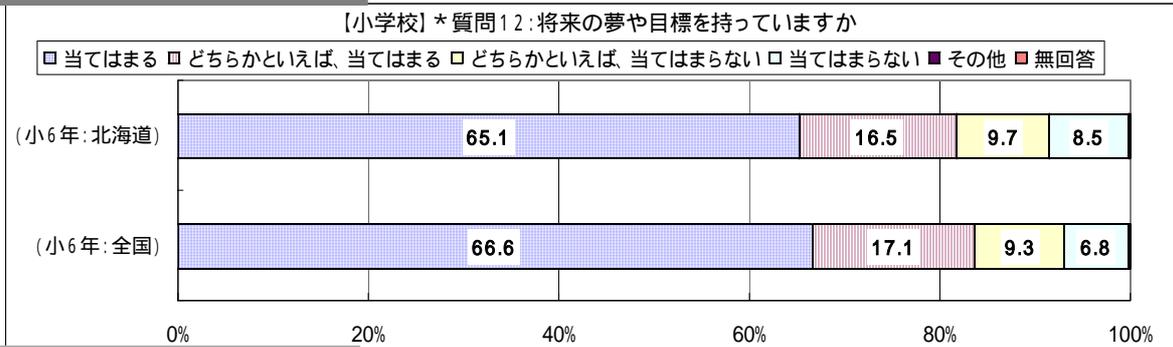
平成19年度全国学力・学習状況調査



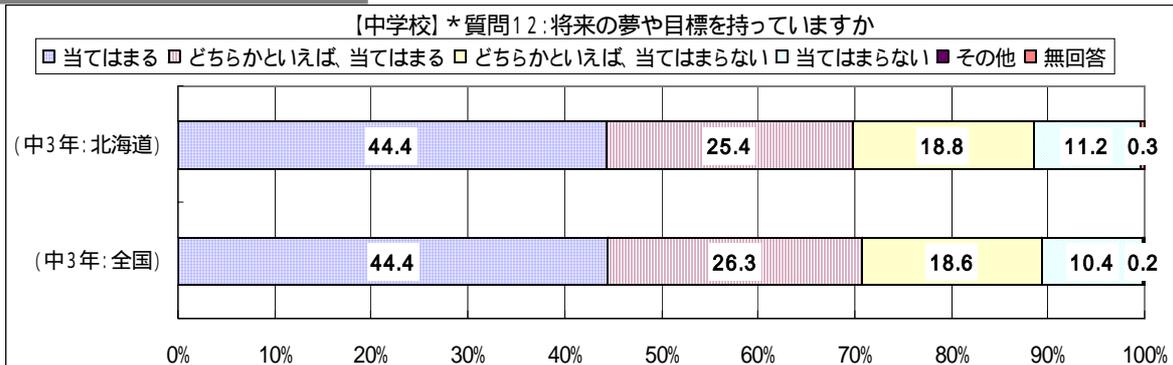
平成19年度全国学力・学習状況調査



平成19年度全国学力・学習状況調査

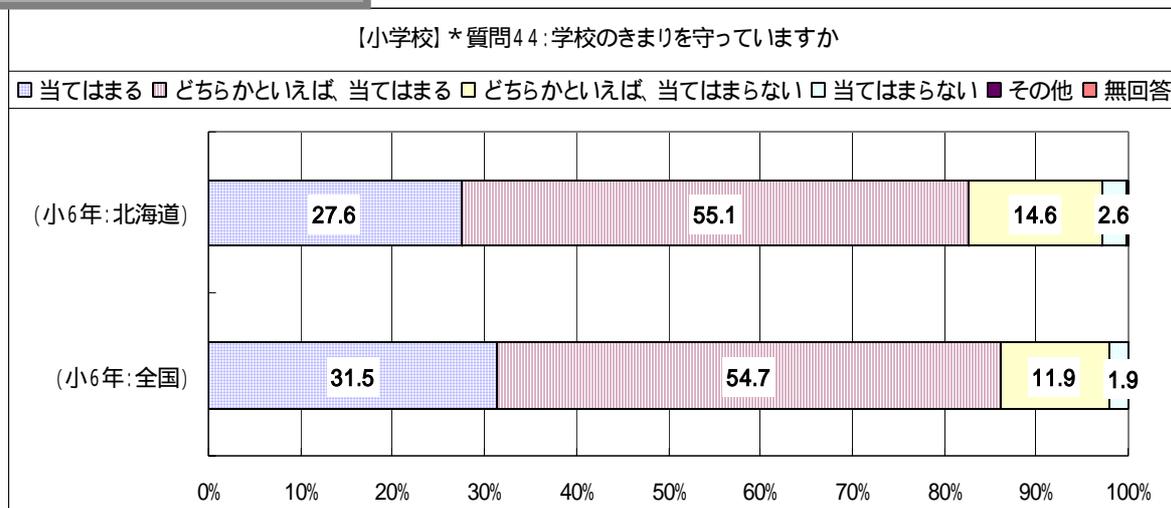


平成19年度全国学力・学習状況調査

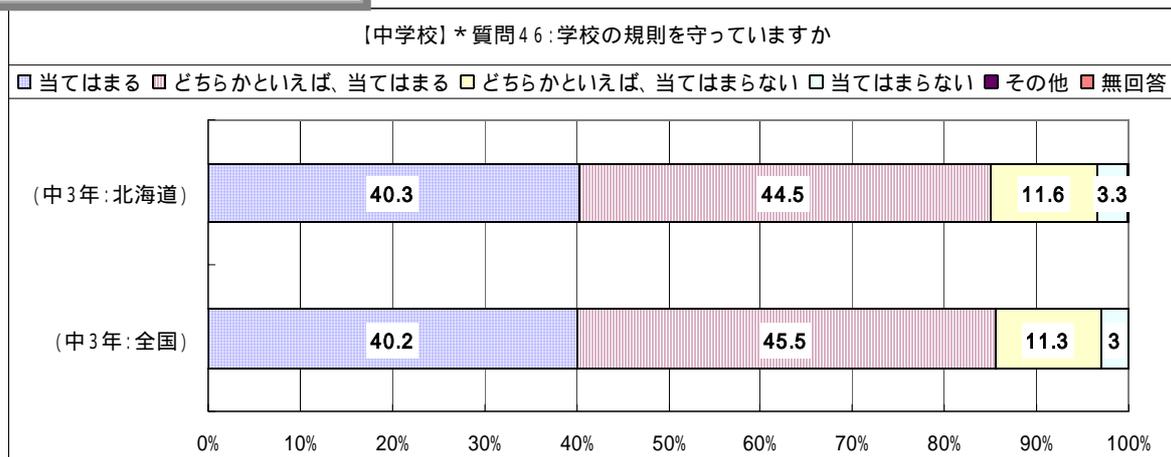


学校のきまり・規則を守っている児童の割合は約83%、生徒の割合は約85%である。全国と比べて、小学校調査においては3.5ポイント、中学校調査においては0.9ポイントそれぞれ低い。

平成19年度全国学力・学習状況調査



平成19年度全国学力・学習状況調査



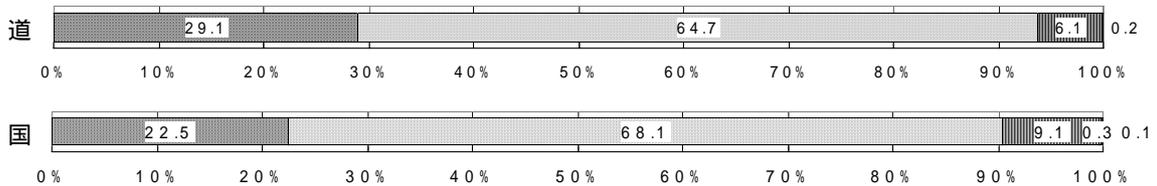
# 学校質問紙

## < 学習態度 >

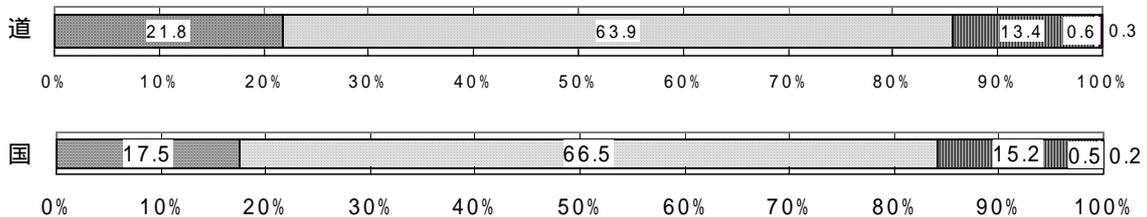
児童生徒が熱意をもって勉強していると思っている学校の割合は、小学校調査においては約94%、中学校調査においては約86%である。全国と比べて、小学校調査においては3.2ポイント、中学校調査においては、1.7ポイントそれぞれ高い。

■ そう思う    ■ どちらかといえば、そう思う    ■ どちらかといえば、そう思わない    ■ そう思わない    □ 無回答

【小学校】\* 質問16: 第6学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか



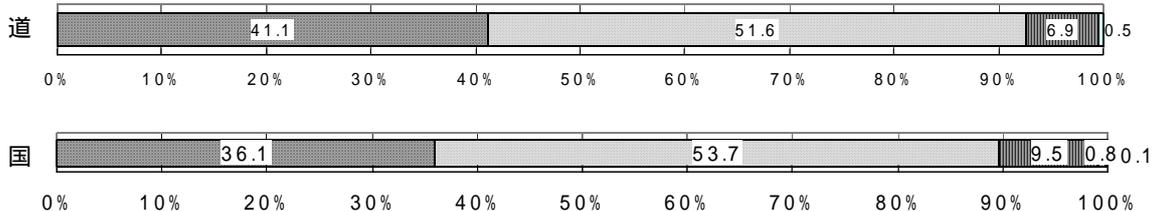
【中学校】\* 質問16: 第3学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか



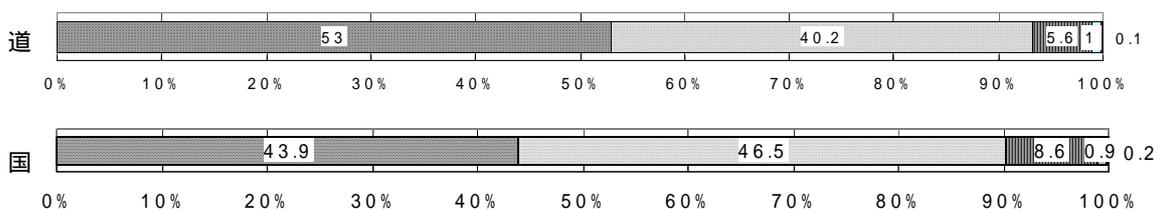
授業中の私語が少なく、落ち着いていると思っている学校の割合は、小学校調査においては約93%、中学校調査においても約93%である。全国と比べて、小学校調査においては2.9ポイント、中学校調査においては2.8ポイントそれぞれ高い。

■ そう思う    ■ どちらかといえば、そう思う    ■ どちらかといえば、そう思わない    ■ そう思わない    □ 無回答

【小学校】\* 質問17: 第6学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



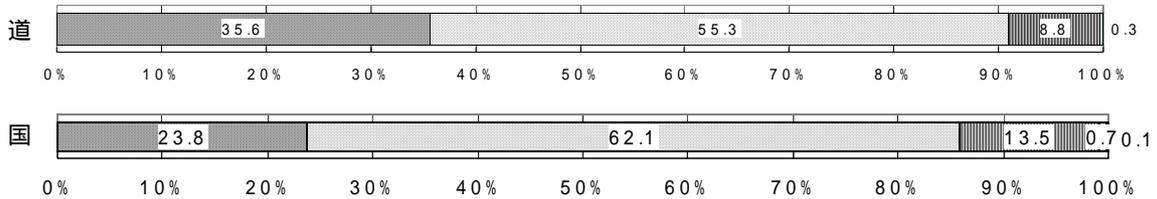
【中学校】\* 質問17: 第3学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



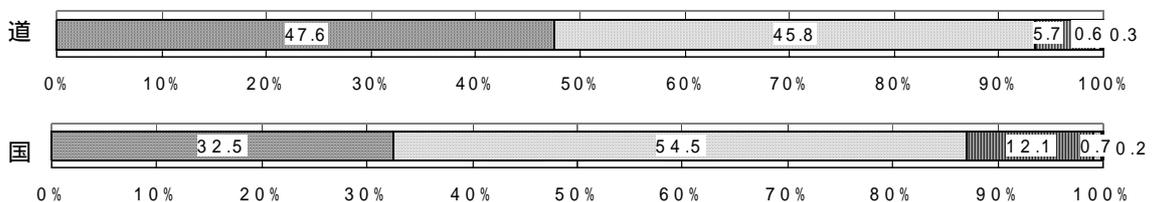
児童生徒が礼儀正しいと思っている学校の割合は、小学校調査においては約91%、中学校調査においては約93%である。全国と比べて、小学校調査においては5.0ポイント、中学校調査においては6.4ポイントそれぞれ高い。

■ そう思う    ■ どちらかといえば、そう思う    ■ どちらかといえば、そう思わない    ■ そう思わない    □ 無回答

【小学校】\*質問18：第6学年の児童は、礼儀正しいと思いますか



【中学校】\*質問18：第3学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか

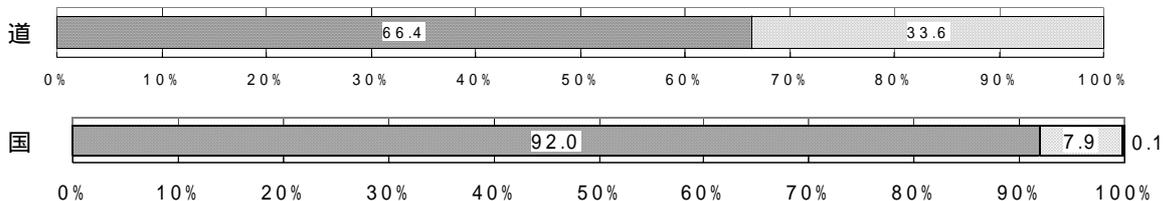


< 学力向上に向けた取組 >

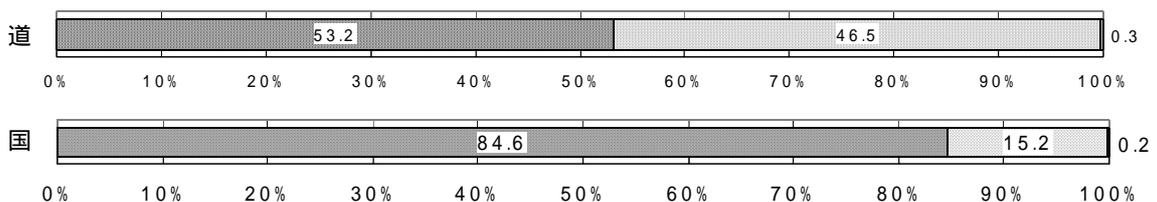
「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている学校の割合は、小学校調査においては約66%、中学校調査においては約53%である。全国と比べて、小学校調査においては25.6ポイント、中学校調査においては31.4ポイントそれぞれ低い。

■ はい    ■ いいえ    □ その他\*・無回答

【小学校】\*質問30：第6学年の児童に対して、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けていますか



【中学校】\*質問32：第3学年の生徒に対して、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けていますか



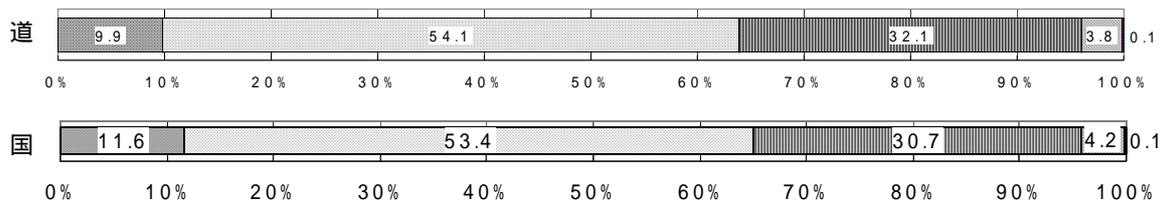


< 国語科、算数・数学科の指導法 >

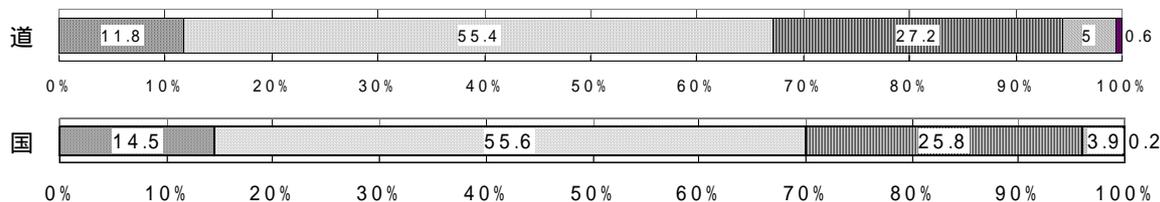
国語の指導として、補充的な学習の指導を行った学校の割合は、小学校調査においては約64%、中学校調査においては約67%である。全国と比べて、小学校調査においては1.0ポイント、中学校調査においては2.9ポイントそれぞれ低い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ▨あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問49：第6学年の児童に対する国語の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか



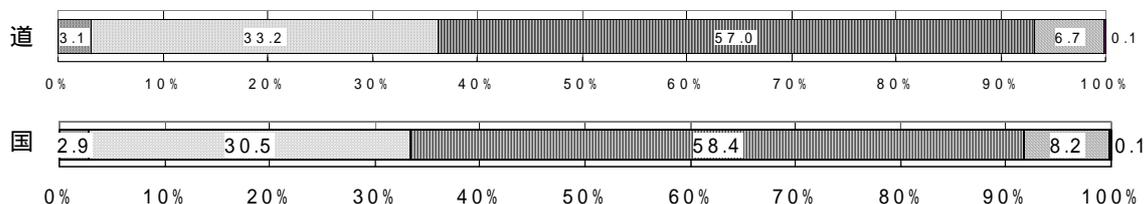
【中学校】\*質問51：第3学年の生徒に対する国語の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか



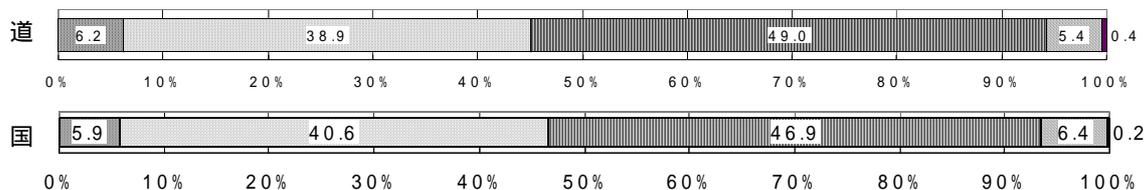
国語の指導として、発展的な学習の指導を行った学校の割合は、小学校調査においては約36%、中学校調査においては約45%である。全国と比べて、小学校調査においては2.9ポイント高く、中学校調査においては1.4ポイント低い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ▨あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問50：第6学年の児童に対する国語の指導として、発展的な学習の指導を行いましたか



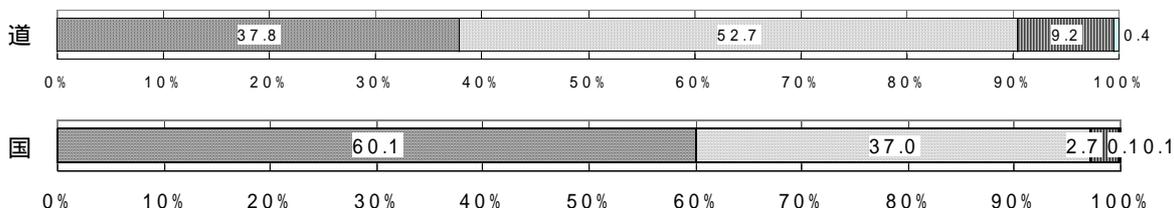
【中学校】\*質問52：第3学年の生徒に対する国語の指導として、発展的な学習の指導を行いましたか



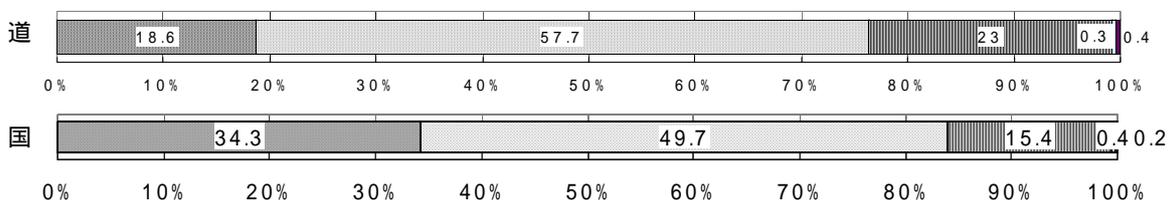
国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた学校の割合は、小学校調査においては約91%、中学校調査においては約76%である。全国と比べて、小学校調査においては6.6ポイント、中学校調査においては7.7ポイントそれぞれ低い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ▨あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問51：第6学年の児童に対する国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



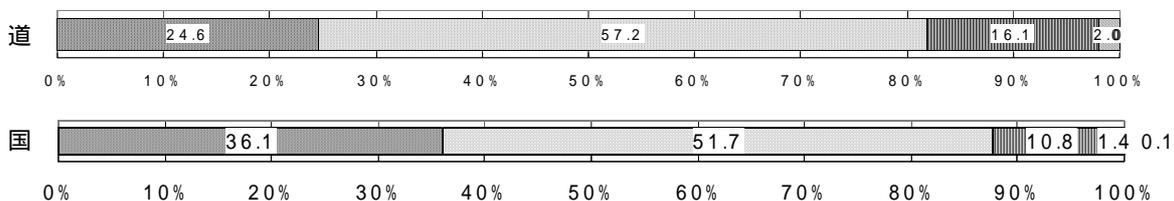
【中学校】\*質問53：第3学年の生徒に対する国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



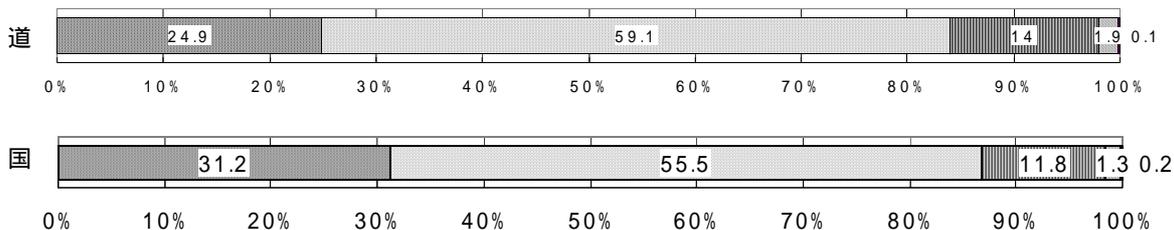
算数・数学の指導として、補充的な学習の指導を行った学校の割合は、小学校調査においては約82%、中学校調査においては約84%である。全国と比べて、小学校調査においては6.0ポイント、中学校調査においては2.7ポイントそれぞれ低い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ▨あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問57：第6学年の児童に対する算数の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか



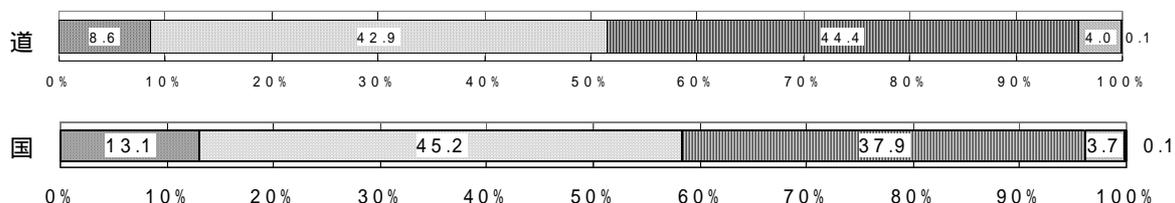
【中学校】\*質問58：第3学年の生徒に対する数学の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか



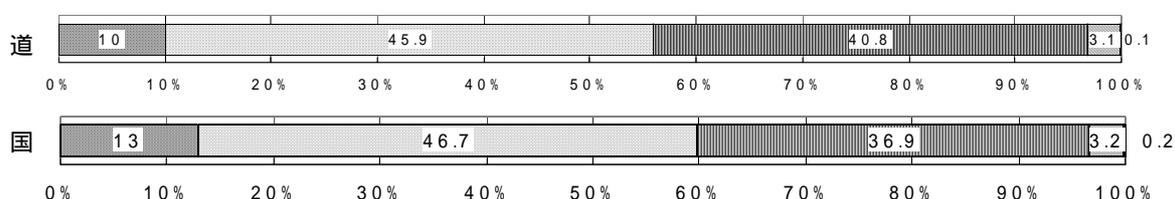
算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行った学校の割合は、小学校調査においては約52%、中学校調査においては約56%である。全国と比べて、小学校調査においては6.8ポイント、中学校調査においては3.8ポイントそれぞれ低い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ■あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問58：第6学年の児童に対する算数の指導として、発展的な学習の指導を行いましたか



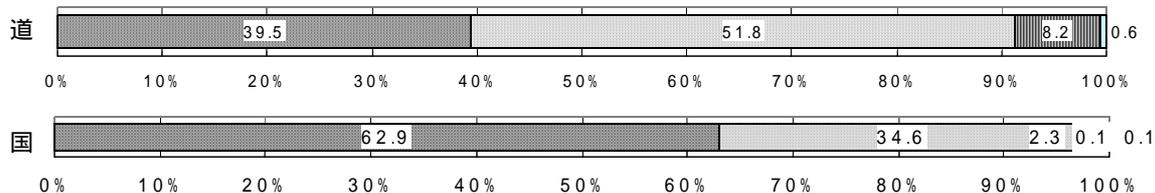
【中学校】\*質問59：第3学年の生徒に対する数学の指導として、発展的な学習の指導を行いましたか



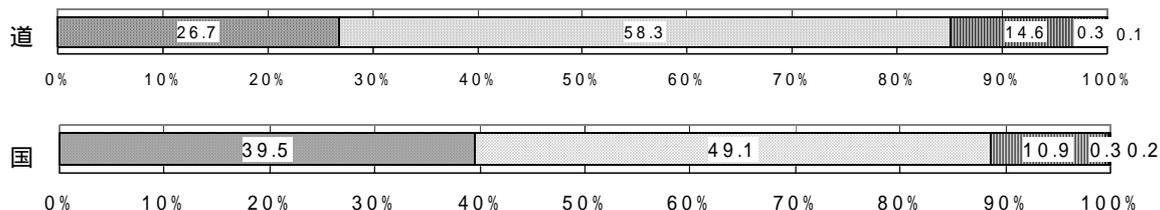
算数・数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた学校の割合は、小学校調査においては約91%、中学校調査においては約85%である。全国と比べて、小学校調査においては6.2ポイント、中学校調査においては3.6ポイントそれぞれ低い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ■あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問59：第6学年の児童に対する算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



【中学校】\*質問60：第3学年の生徒に対する数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



< 地域の人材の活用 >

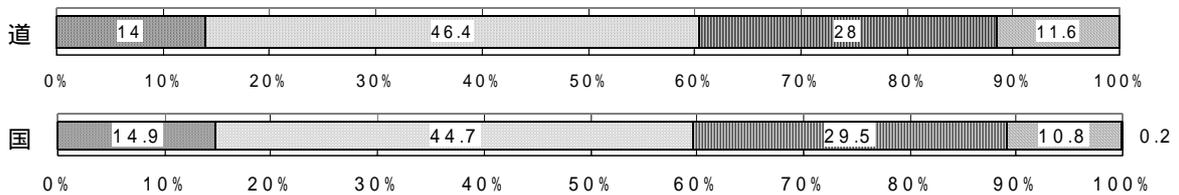
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った学校の割合は、小学校調査においては約69%、中学校調査においては約60%である。全国と比べて、小学校調査においては9.7ポイント低く、中学校調査においては0.8ポイント高い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ■あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問65：第6学年の児童に対して、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか



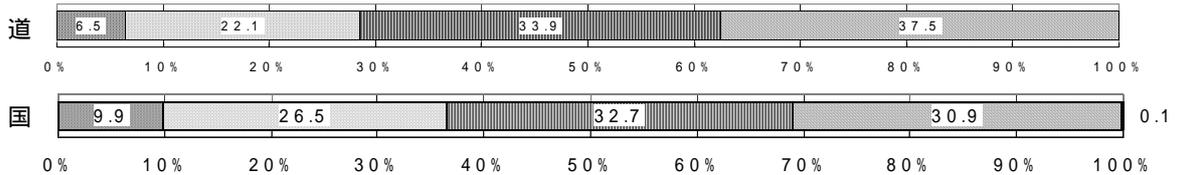
【中学校】\*質問65：第3学年の生徒に対して、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか



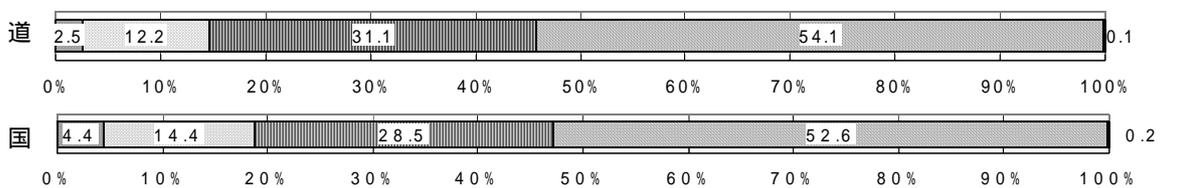
ボランティア等による授業サポート(補助)を行った学校の割合は、小学校調査においては約29%、中学校調査においては約15%である。全国と比べて、小学校調査においては7.8ポイント、中学校調査においては4.1ポイントそれぞれ低い。

■よく行った □どちらかといえば、行った ■あまり行っていない ■全く行っていない □その他\*・無回答

【小学校】\*質問66：第6学年の児童に対して、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



【中学校】\*質問66：第3学年の生徒に対して、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



調査結果の今後の取扱い

調査結果については、この後、北海道検証改善委員会において、詳細に分析し、学校等を支援するプランを作成することとなりますことから、道教委としては、その分析結果等を参考にして、改めて道内に広く調査結果等を公表するとともに、調査結果を教育施策の改善に活かし、各学校における日ごろの指導が確かな学力としてしっかりと定着するよう、取り組む予定です。